



広報

朝来

あさごい

2016
12
December
No.141

あなたが好きなまち・朝来市

あなたはまちの未来 ASAGOING なひと

木村 淳さん (31頁に関連記事)

自由なワークスタイルで ふるさとをデザイン

○今月の主な内容

めざせ!!日本遺産!!「生野鉱山と馬車の道」… 2	朝来市公民館だより……………25
朝来市ポータルサイト「あさぶら」リニューアル…10	南但クリーンセンターからのお知らせ/年末年始の衛生業務…26
定住促進補助制度……………12	地域包括支援センターの窓……………27
市政フラッシュ/我がまち朝来再発見…14	健康コーナー……………28
まちのわだい……………16	市民のひろば……………30
情報掲示板……………18	ASAGOING なひと……………31
らいぶらり……………24	地域おこし協力隊「あさこいひと便り」…32

ふるさとの歩みを知る ～めざせ!! 日本遺産!!～ 「生野鉾山と馬車の道」

【写真】史跡 生野銀山(小野)

1200年の歴史を持つと伝わる生野の鉾山。銀をはじめ銅やスズなどが産出され、古くから日本の経済を支えてきました。

特に、明治初期に取り組まれた西洋の技術を導入した近代化では、採掘・精練・流通までが一体となったシステムを国内で最初に確立し、全国モデルとなりました。

朝来市では、生野鉾山を中心とした「銀の馬車道」「鉾石の道」の2つの道の沿線にあたる3市3町(姫路市、福崎町、市川町、神河町、朝来市、養父市)共同で、「近代日本の鉾山システムを生み出した、生野鉾山と馬車の道」のストーリーで、日本遺産認定へ向けた取り組みを進めています。

今月の広報では、生野鉾山の歴史を振り返るとともに、現在、進んでいる活動などを紹介します。

時代を動かした

歴史的鉾山

天下を支えた鉾山

生野の鉾山は、大同2年(807)に開坑したと伝わりますが、本格的に採掘が始まったのは、室町時代の後期「銀山旧記」に記されている天文11年(1542)以降と考えられています。山名氏と配下の太田垣氏のもと、石見銀山(島根県)の技術が導入され銀の生産が増加します。

その後、織田信長が生野を直接支配し、天下統一を果たした豊臣秀吉に引き継がれますが、この時代には全国の7割もの銀を生産したと伝えられ、生野といえは「銀山」と呼ばれるようになりました。次

いで江戸に幕府を開いた徳川家康も生野を直轄地としました。

当時の鉾山では、作業のほとんどが手作業で、最盛期の生野には2万人が住んだといわれます。銀のほかにも、江戸時代後期には銅も多く産出され、姫路の飾磨津(現在の姫路港)を経て大阪に運ばれ、貨幣の材料となりました。

生野鉾山は、織田・豊臣の経済基盤を支え、関ヶ原の合戦以後は、徳川幕府が天領として、直接鉾山経営を行い、江戸時代を通じて幕府の財政を支えてきました。ところが、江戸時代末期になると、手掘り技術による限界や坑道の湧水によって、休眠状態となっていました。



▲「生野代官所遺跡発掘調査」で明らかになった堀の跡。規模の大きさが見てとれます。



▲朝来市を代表するスポットである竹田城跡。この城跡も生野の鉱山があったからこそ、築かれたのかもしれない。

生野の鉱山採掘と竹田城跡

戦国の動乱が続いていた時期、竹田城主であった太田垣氏は、但馬の守護大名であった山名氏の家臣として南但馬一帯に勢力を及ぼし、生野での鉱山採掘にも少なからぬ影響があったと考えられています。天下統一を目指し但馬に進攻した織

田信長は、羽柴秀吉に生野を確保するよう命じますが、鉱山の支配を確実にするための意図があったのかもしれない。

生野代官所

生野の市街地を望む古城山の頂には、山名氏が築いた山城・生野城がありましたが、山名祐豊によって廃城の後、山麓現在の生野小学校付近に新たな平城が作られました。

三層の天守があったと伝わるこの城は、生野での銀の採掘の本格化が目的と考えられています。発掘調査では、銀を精練した跡や、内堀と外堀を備えていたようすも確認されました。このことから生野の重要性がわかります。

城は、その後、支配が移っていくなか、奉行所・代官所として生野での鉱山経営を支え、地域の中心的な役割を果たしてきました。

近隣の生活にも影響を与えた生野

鉱山の採掘を担う生野には、多くの人が居住し都市化が進みました。当時の農村は自給自足が原則でしたが、採掘を担う人が多くいた生野では、生活に必要な物資を周辺から供給する必要がありました。

現在の朝来市域は江戸時代に大半が生野代官所の所領で、豊かな周辺の農村が生野の鉱山経営を支えました。坑内で作業する人たちの滋養を高めるため栽培されたと伝わる岩津ねぎや、毒消しとして盛んに飲まれた茶など、鉱山由来の農作物があり、生活に鉱山の影響がうかがえます。

時代を動かす力と生野の情報力

代官所があった生野には、さまざまな情報もたらされました。代官所に設けられた学問所には周辺住民の子弟も学び、文化や学問への関心を育みました。情報と知識に触れた人々は、時代の動きにも敏感です。義民として知られる松岡新右衛門(山東町楽音寺の名主)や小山弥兵衛(和田山町野村の年寄)の行動には政治に対する深い関心があり、また幕末の動乱を呼んだ「生野義拳(生野の変)」も、地域住民が時代の空気を受け止めるエネルギーの現れだったといえるでしょう。

情報に敏感で新しいものを積極的に受け入れる気風は、明治の近代化を受け入れる力にも影響を与えたのではないのでしょうか。



「銀の馬車道」

明治のはじめ、生野鉱山の近代化に伴い、飾磨津(姫路市)までの輸送路として築かれた『日本初の高速産業道路』。右のロゴマークは馬車道の完成した、明治9年(1876)から140年を迎えるにあたって、新しく制定されたものです。

「銀の馬車道ネットワーク協議会」 <http://www.gin-basha.jp/>

「鉱石の道」

明延～神子畑～生野の3つの鉱山を結ぶ、鉱石を運ぶための専用の輸送路を中心としたエリアで、生野で「銀の馬車道」とつながっています。現在も鉱石や従業員を運んだ電車やインクライン、選鉱場などの鉱山施設、国内最古の鑄鉄橋など、当時の遺構が見られます。

「鉱石の道推進協議会」 <http://www.koseki-michi.com/>



【日本遺産とは】
朝来市は3市3町共同で認定を目指しています

「日本遺産」とは、ふるさとを次代につなぐため、地域の歴史のなかで育まれてきた歴史の物語を、広くアピールすることで地域づくりに生かそうとする取り組みがです。

日本各地の歴史や文化を示す魅力ある物語を国が認定するもので、東京オリンピック・パラリンピックが開催される平成32年(2020)までに全国で100件の認定を目指すとしています。わが国の「豊かな歴史文化を生かす」手法として注目されています。

朝来市では、「近代日本の鉱山システムを生み出した生野鉱山」のストーリーで「生野鉱山と馬車の道」と題して、生野を起点に「銀の馬車道」「鉱石の道」の関係遺産が所在する市町(姫路市・福崎町・市川町・神河町・養父市)と共同で、兵庫県などと連携して認定を目指しています。

これまで、平成27・28年に、全国で37か所が認定を受け、県内では、篠山市と、淡路市・洲本市・南あわじ市の淡路島の3市の2か所が、また、朝来市の友好都市である長崎県壱岐市が、対馬市・五島市・新上五島町とともに認定を受けています。

3市3町による「生野鉱山と馬車の道」は、平成28年に1回目の申請を行いました。市では、来年以降の認定へ向け、さらなる活動に取り組んでいます。

日本の鉱山近代化の先駆け

明治を迎え、日本国内では西洋技術の導入で、さまざまな分野での近代化が進められました。そんななか、生野では鉱山の近代化がいち早く進められ、全国のモデルとなりました。

新政府による西洋技術の導入

幕末当時、日本の鉱山は、手掘りによる限界・地下水等の排出の不徹底などから、産出量が減少するなど衰えを見せていました。明治政府は、国内の経済安定や海外との通商興隆を目指して、西洋技術による鉱山の再生ができないかの検討を始めます。

そこで幕末の動乱が収まった後、いち早く生野鉱山を新政府の管理とし、日本で最初の官営鉱山として近代化を進めました。



明治時代に完成した生野鉱山本部の全景

明治元年(1868)9月、明治政府から朝倉盛明とともに生野に派遣されたフランス人鉱山技師ジャン・フランソワ・コウニエは、採掘や精錬の機械化による「西洋技術での再生が可能」と判断します。

これを受けて明治2年(1869)から、西洋技術による採掘が始まりました。火薬を使った採掘、水銀による精錬、水力を利用した機械の導入、馬車を使った輸送に耐える道路・橋梁の設置、工場の集積と組織経営などが行われ、ほどなく今の「コンビナート」のような、工場を中心とした生産システムが作られたのです。

コウニエは、約10年間にわたり、生野鉱山の近代化に尽力しましたが、さらに、生野を日本人に鉱山学を伝える場としました。

全国各地で鉱山経営を行い「鉱山王」と呼ばれた豊岡出身の中江種造や、別子銅山(愛媛県新居浜市)の近代化を進めた広瀬幸平など、生野で先進的な鉱山技術に触れた人物が、各地でその技術を広め、日本の鉱山の近代化に寄与しました。また、コウニエから地質学や植物学とともにフランス語を学んだ高島北海は、後に渡欧し、世界的な日本画家として評価を受けました。

日本初の高速産業道路「生野鉱山寮馬車道」銀の馬車道

生野鉱山は、導入された近代的な技術によって稼働しますが、次に必要となってくるのが、機械や物資・鉱産物の輸送ルートの確保でした。

鉱山は山あいにあることが多く、いずれも物資の運搬が大きな課題でした。一方で、生野鉱山は、当時姫路藩の物流の拠点であった飾磨津から約49キロという距離にあり、また市場である神戸や大阪にも近い立地条件も恵まれたものでした。しかし、当時の生野から飾磨津までの道は幅2メートル程度と狭く、整備されたものではありませんでした。また、生野の南にそびえる生野峠(真弓峠)は高低差があり、昔から難所の一つでありました。

生野鉱山と飾磨津を結ぶ、物資の新しい輸送手段として、鉄道敷設案、市川舟運案、馬車道(道路案)の3つの方法が検討されました。

鉄道敷設案は、巨額の建設費、工事の難しさ、経済効率から見送られました。市川舟運案も、既にできていた神河町から北を開削する費用、工事の難しさ、水が確保できず、最終的に採用されませんでした。

最終的に採用されたのが道路案でした。経済性を優先した朝倉盛明は、建設費用を少しでも安くするため、馬車道は新たに建設するのではなく、既存の道路を修築することとしました。馬車道の設計はコウニエの義弟であるレオン・シスレーが行い、建設の監督を務めました。工事は明治6年(1873)7月から始まり、明治9年(1876)4月に完成しました。

道路の建設にあたり、マカダム式舗装が採用されました。これは19世紀初め、イギリ



当時の馬車のイメージ。1日かけて生野～飾磨間を結んでいました。(神河町「銀の馬車道交流館」)

スのマカダムが考案したもので、当時ヨーロッパやアメリカで普及していました。生野も飾磨津間での構築方法は、道幅として約6メートル以上が確保され、路盤部は耕土を取り除いたうえで、砂混じりの粗い石の層を設けます。その上に約3センチの小石を厚さ15〜18センチ敷き詰め、さらに1センチ程度の豆砂利と砂を敷き転圧し平らにならされました。また、道の両側には排水溝を設けるとともに、水田よりも約60センチ高くして、水はけをよくしていました。

完成した道路「生野鉱山寮馬車道」は、輸送路として大いに活用されましたが、その後、明治28年(1895)には、播但鉄道(生野～飾磨間)が開通、次第に鉱山に関する輸送の中心となる役目を鉄道へと譲っていく、大正9年(1921)には廃止されました。

しかし、立派に整備された道路は、沿線をつなぐ幹線として新たな使命を担い、完成からちょうど140年を経た現在でも、そのルートの多くが、県内の南北を結ぶ国道312号線や県道などの道路として利用されています。

生野鉱山の近代化に尽力した人たち



◎ジャン・フランソワ・コワニエ (1835～1902)
フランスの鉱山技師。慶応3年(1867)に薩摩藩の招へいで来日。明治になると新政府によって日本初のお雇い外国人として、約10年間にわたり、生野鉱山の発展に大きく寄与しました。



◎レオン・シスレー(1847～1878)
フランスの技師でコワニエの義弟。明治6年(1873)生野に赴き、馬車道の設計・建設を進めました。生野に自生するノイバラの種子をフランスへ送り、その後、品種改良されたものが150年を経て生野へ里帰りし「シスレー縁のバラ『絆』」として親しまれています。



◎朝倉盛明(1843～1924)
薩摩藩出身。藩命によって、イギリス・フランスで語学・鉱山学を学びます。明治元年(1868)にコワニエとともに生野に入り鉱山長に。以来25年間にわたって生野銀山の近代化に貢献しました。口銀谷にかかる市川を渡る橋「盛明橋」にその名が用いられています。

フランス人の影響による生野の近代化

明治時代、西洋の思想や技術に学び「近代国家」を目指す改革が多方面で行われました。

こうした改革を指導したのは政府に雇われた外国人で、生野鉱山ではコワニエ、シスレー、ムーセなど、フランス人技術者が関わりました。国内では、横須賀造船所(神奈川県)や富岡製糸場(群馬県)でもフランスの技術で近代化が進められ、それぞれ深い結びつきがありました。



昭和初期に撮影されたと伝わる馬車道(福崎町西光寺付近)

「銀の馬車道」発掘調査

11月7日から11日かけて、神河町教育委員会によって、生野鉱山寮馬車道「銀の馬車道」の発掘調査が同町吉富で行われ、市町連携として朝来市も調査に協力しました。

調査が行われた場所は、馬車道の沿線49ヶ所のうち、唯一当時のまま残された区域で、調査は2か所で実施され、そのうち南側の1か所からは、南東方向に伸びる石の列を境に、砂利を含む層と土の層が交互に重なった場所が見つかり、石・砂利・土を積み重ねていった「マカダム式」の構造が具体的にわかりました。また、道の片側には縁石の石組みも発見されました。(写真)

ひしだてつお
菱田哲郎さん
京都府立大学
文学部歴史学科教授



今回の発掘調査では、石組みなどの構造物が見つかり、明治時代に作られた馬車道のようなすがすがしいことができませんでした。馬車道の全長からみれば、わずかな距離ですが、全体像を考えていくうえでの大きな根拠となる成果があったといえます。今後は、現在は埋もれてしまっている当時の路面の状態など、さらに調査を進めていってほしい。



発掘調査が行われた現存する馬車道跡



生き続ける鉱山まち

生野鉱山では、閉山後も他の鉱山からの鉱石の精錬が続けられてきました。また、今に伝わる施設や町並みは、近代化遺産・文化的景観として、高い評価を受けています。

現役の鉱山まちとして

日本人の力による近代化のさらなる目標は、「民間による近代化」でした。民間による経営を促進するため、明治政府は次々と官営の鉱山事業を民間に払い下げます。生野鉱山も明治29年(1889)に三菱合資会社に経営が移行しました。

生野では鉱山の採掘が少なくなり、昭和48年(1973)に閉山されますが、その後も、周辺の鉱山から鉱石を搬入して精錬が続けられました。明治以来の高い鉱山技術が受け継がれ、現在も、スズの精練やレアメタルの回収が行われているなど、人々の暮らしとともに「鉱山のまち」として生き続けています。



明治8年に完成した「旧混汞所」
現在も事務所として利用されています。

また、閉山後の生野鉱山は、「史跡 生野銀山」として、坑道が公開され、中世から近代、現代までの鉱山のような垣間見ることができ、多くの観光客でにぎわっています。

高い評価を受ける 近代化産業遺産・文化的景観

「生き続ける鉱山まち」は、近代化に果たした産業遺産として、また、その際にかたちづくられた施設や町並みの景観が、国内で高い評価を受けています。

「生野・明延・神子畑鉱山関連遺産」「鉱石の道」と生野から姫路までを結ぶ「陸運関連遺産(生野鉱山寮馬車道」「銀の馬車道)」が平成19年、経済産業省が認定する国の近代化産業遺産に選ばれました。

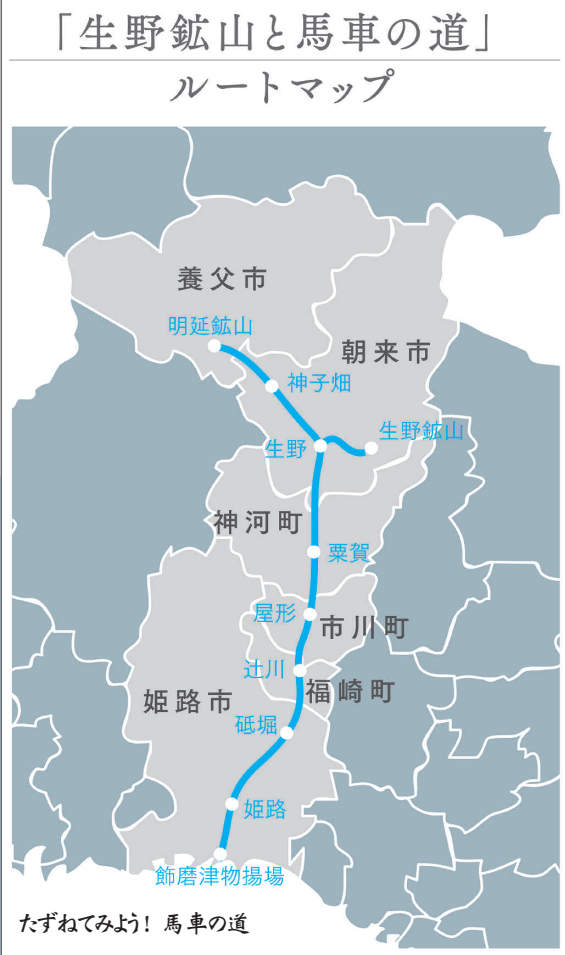
また、平成26年には、「生野鉱山及び鉱山町」が国の重要な文化的景観に選定されました。兵庫県から重要な文化的景観に選定されるのはこれが初めで、また、現役の鉱山都市としても全国で初めてとなりました。



【写真上】近代化産業遺産のひとつ、旧生野鉱山購買会で行われた「アートDE遊ぼう」では、展示やパフォーマンスが展開されました。
【写真下】団地家屋上流・カタヤマアキコさんによる、まちなかで行われた「野点」。

近代化遺産の価値芸術で発信

近代化産業遺産 文化的景観が残る生野のまちを舞台に、現代アートを通じてその魅力や価値を発信することを目的に開催されている産業遺産アートプロジェクト「生野ルートダルジャン芸術祭」、4回目となった今回は、「出逢う My story of the Mine」をテーマに、10月25日から30日までの期間、行われました。



たずねてみよう! 馬車の道



屋形の町並み(市川町)



神子畑選鉱場跡(朝来市)



明延の一円電車(養父市)



三木家住宅(福崎町)



史跡 生野銀山(朝来市)



神子畑鑄鉄橋(朝来市)



やまうち たかじろう
山内 隆治郎さん(神子畑区)
神子畑鉦山の道推進協議会 会長

神子畑には、日本の産業遺産として重要なものが残されています。ボランティアガイドとして、案内に携わっていますが、そのなかで、朝来市外から来る人の関心が高い一方、市民の皆さんには、ここに貴重な近代化産業遺産が存在していることがあまり知られていないので、ぜひ価値をわかっていたいただければと考えています。地元としては、『鉦石の道』を盛り上げようと、毎年4月には「桜まつり」を開催し、Tシャツ、手ぬぐい、ポストカードなどオリジナルグッズの販売もしています。現在、年間7千人から1万人の皆さんが観光などで訪れていますが、今後は、選鉱場跡を見下ろせるような遊歩道や登山道の設置、展示施設の充実、インクラインの復活などが実現できればと願っています。それらを通じて、さらに注目を集め、将来的には若い人たちが移住などでやってきて、観光で生計を立てていけるような地域になればと思っています。



▲グッズも作られ、いずれも人気を集めています。

▼平成26年10月に行われた「プロジェクションマッピング」。多くの人が訪れ、神子畑の歴史と価値をアピールしました。



参加者に説明する宮永さん(右)
(姫路市・生野橋「馬車道修築の碑」前)

そのうち、生野橋(姫路市)では、宮永さんの「馬車道の建設に際して、市川に橋をかけるのは相当な難工事であり、橋に『生野』の名を付けたことは、この道を作った人たちの思いが表れている。」といった説明に、参加した皆さんは真剣に聞き入っていました。

平安時代の初期、800年頃に鉦山として開かれた神子畑は、生野鉦山と同じく、戦国時代には採鉱が盛んになり、その後、江戸時代に生野代官所の支配を受けました。明治に入り、新政府の管理から一時は皇室財産として宮内省の管轄にもなりました。明治29年(1896)に三菱が払い下げられ、大正8年(1919)には、山を隔てた明延鉦山(養父市大屋町)で採られた鉦石を選別する「神子畑選鉱場」が設置され、生野鉦山で培われた高い技術はさらに発展を遂げました。明延鉦山は昭和62年(1987)に閉山されますが、明延と神子畑と生野を結んだこのルートは『鉦石の道』として、関連する産業遺産が残されています。そのなかで、かつて明延から神子畑に鉦石を運んだ電気機関車は、乗車人数把握のために、運賃を1円としたことから「1円電

近代化を支えたもう一つの鉦山 神子畑と「鉦石の道」

車」の愛称でも知られ、生野、神子畑で車両が保存されています。

神子畑選鉱場跡

神子畑選鉱場には、巨大な建物があり、昼夜を分かたぬ操業で、「東洋一の選鉱場」「不夜城」とも呼ばれました。現在は、山の斜面に階段状に作られた建物の基礎、斜面に敷かれ運搬に使用されたインクラインのレール、鉦石を選別したシッターと呼ばれる施設の跡が残されています。

神子畑鑄鉄橋

明治初期、神子畑鉦山での新たな鉦脈が発見され、鉦石運搬のために生野まきの馬車道が作られました。鑄鉄製の橋は道が川を渡る場所にかけられ、そのひとつが神子畑鑄鉄橋。明治20年(1887)のもので、日本に現存する鉄橋としては3番目に古く、鑄鉄橋

では国内最古、同じ年にかげられた羽瀨鑄鉄橋とともに、当時の姿をとどめています。

ムセ旧居

明治4年(1871)から生野鉦山に建設されたと言われる5棟の外国人宿舎のひとつ。明治20年(1887)、神子畑に移築され、事務所・診療所として利用されてきました。



現在は、朝来市観光大使の織作峰子さんの写真を常設展示しています。また、かつての鉦山や選鉱場のようすを伝える模型などの展示、宮内省から民間へ払い下げられた際に神子畑鉦山に7万円、そのうち1千円が神子畑の人たちに下賜されたことを示す文書など、貴重な資料が紹介されています。(土日祝のみ開館 1・2月は休館)

生野書院 銀の馬車道企画展で 見学会を開催

生野書院(口銀谷)は、10月29日から12月11日までの期間、企画展「銀の馬車道―但馬と播磨を結ぶ道―」を開催し、その一環として、11月12日、銀の馬車道の見学会を行いました。



人参役所跡(姫路市)



飾磨津物揚場跡(姫路市)

地域の歴史を生かす めざせ!! 日本遺産!!

地域で育まれた歴史を生かす取り組みとして「日本遺産」が目されています。ここでは、日本遺産認定へ向けて、地域を盛り上げようと進められている取り組みなどについて紹介します。

【写真】生野秋祭りに参加した約700人の皆さんが作った人文字。地域の意気込みを広くアピールしました。
(10月9日・生野小学校グラウンド 写真提供・株式会社エモ)



「ふるさと」の暮らしを受け継ぐために

地域の歴史というと、難しいイメージを受けるかもしれませんが、長い時間をかけて積み重なった暮らし、と言いつつ換えることができます。地域に残る文化財や歴史的な遺産も、暮らしの中で生まれ、今に伝えられたものです。

近年、観光に対する注目が集まっています。自分だけの体感を求めて観光を訪れる人が増え、それぞれの視点から魅力を見つめます。地域にとっては魅力をアピールでき、当たり前とされることに新鮮な魅力のあることを気づかされるきっかけにもなります。観光によって、地域を元気にして、取り組みに手応えをもたらす効果が期待されています。

それら地域の中で育まれてきた歴史の物語を、広くアピールすることで、地域づくりに生かそうとする取り組みが「日本遺産」です。

市民みんなで盛り上げよう

生野では、生野銀山の開鉱1200年祭をはじめ、「銀谷祭り」、「生野銀山へいくろう祭り」など、鉱山文化を伝えるイベントを継続し地域を盛り上げてきました。

これらの積み重ねを背景に、日本遺産認定へ向けてがんばっているところです。特に今年「銀谷祭り」では、グルメフェスティバルも同時開催し、県内各地から生野を応援してくださる団体に参加していただくことができました。また、秋祭りでは、神事であるにも関わらず、次第を変更していただき、多くの皆さんが協力して「めざせ!! 日本遺産!!」の人文字を作ることができました。このよきな活動によって、あらためて日本遺産への機運が高まってきたと感じています。

生野には、他の地域からの人や物の文化を抵抗無く受け入れる土地柄があります。それは、外国人観光客の受け入れにもつながるのではないかと考えます。

生野音頭に「北は城崎 南は姫路 仲を取り持つ生野町」という一節があります。日本遺産をステップに、但馬と播磨が連携し、また、市内でも各観光の施設や携わる皆さん、朝来市民の皆さんが、みんなでスクラムを組んで盛り上げていくことが大事だと思っています。

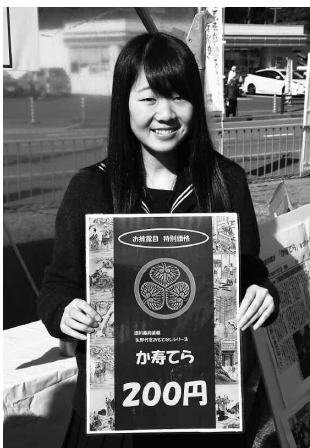


あ の や す し
阿野 保司さん(生野6区)
生野町観光協会副会長
「銀谷祭り」実行委員長

【写真右】今年は9月26日に開催された「銀谷祭り」。さまざまな催しに多くの人出でにぎわいました。

【写真左】11月19日に行われた、「生野イルミネーションロード」の飾り付け作業。地域の皆さんが自分たちの手で地域を盛り上げています。





かんまに ゆま
神谷 由真さん
(生野2区)

最初は「お菓子づくり」と気軽に取り組んでいましたが、うめえもんフェアに70本準備したカステラが開始4分ほどで完売するなど、反響の大きさに驚くとともに、応援の声もかけていただき、生野の歴史の深さと、皆さんの熱意を感じました。

家庭科部 「歴史にちなんだカステラ」

生野高校家庭科部では、カステラの企画・調理・販売を通じて、生野の歴史に触れる活動を行っています。

これは、生野公民館の「生野歴史文化講座」の一環として取り組まれたもの。幕末の但馬が生んだ儒学者池田草庵が、生野の商家・石川家に招かれ滞在した際の記録から、当時の献立表をもとに、朝来公民館などでお菓子作りの講師を務める東育子さん(筒江)が再現。調理の指導にも当たりました。

完成したカステラは、江戸幕府直轄 生野代官おもてなしシリーズ「か寿てら」と名付けられ、11月26日には、JR生野駅西口広場(口銀谷)で行われた「生野うめえもんフェア」で販売され大好評でした。



地域を学び未来へつなぐ

地域の歴史を学び、ふるさとに誇りや愛着を持ってもらうとすると活動が、市内各地で行われています。ここでは、そのなかから生野高校での取り組みを紹介します。



世界史A学習発表会「生野を調べる」

11月18日、生野メインホール(口銀谷)で、「生野高校世界史A学習発表会」が行われました。

この発表会は、明治時代、生野のまちで多くの外国人によって近代化が進められたことなど、歴史を通じて自分たちの住んでいる地域を知ってもらうきっかけになればと行われたもの。3年生47人が10のグループにわかれ、地域の皆さんか話をうかがうなどの協力を得て、9月から週2時間の授業やフィールドワークを通じて、自主的にテーマを決め調べたことを発表しました。

そのうち、コワニエによる近代化と当時の娯楽について調べたグループの発表では、生野は産業によって、最先端を行く都会的なまちだったことなど、鉱山の近代化によって、多くの技術が集まり発展したようすが紹介されました。

ふじわら しょうき
藤原 尚輝さん(奥銀谷区)

生野書院や、史跡 生野銀山などに実際に足を運んで調べ、生野では、映画や演劇などが無料で観られていたことなど、昔栄えていたようすが実感できました。市内の皆さんはもとより、観光客の人たちにも、このような生野の魅力を知っていただければと思います。



日本遺産で地域に誇りを

かしはら まさひと
柏原 正民 (竹田城跡保存管理担当課長 兼 文化財課参事)

生野鉱山は、日本の歴史に大きな役割を果たしました。『信長・秀吉・家康が支配し、明治政府が日本初の直営とした「時代を動かした鉱山」』『明治時代の「鉱山近代化の先駆け」となり、わが国のものづくりを生んだ』『今も暮らしとともに鉱山の文化を継承する「生き続ける鉱山まち」』という3点は、他の地域にみられない特徴です。

「日本遺産」は、地域の営みに対する評価でもあります。地域の誇りを再認識するきっかけとなり、地域を発信することで興味や魅力を感じた人々との交流が、期待されます。「地域の個性」が発信されて共感を呼ぶことは、ふるさとで暮らす意味を再実感するきっかけにもなります。また、地域の暮らしを持続させるための「仕掛け」のひとつ、つまり文化財における「地方創生」といえる取り組みなのです。



あさご市ポータルサイト

あさぶら

ASAGO CITY PORTAL SITE ASABURA

リニューアルOPEN!

市民向け暮らし情報ページ追加



「観光情報」と「暮らし情報」朝来市の365日を発信するwebサイトへ

これまで「観光情報ページ」では朝来市外から、観光で訪れる皆さんを対象とした内容をさらに充実させるとともに、新しく誕生した「暮らしの情報ページ」では、朝来市での暮らしを便利にする情報や、市民の笑顔とともに時間をお知らせする「市民時計」などを新たに追加し、今後は「市民ライター」が新しい切り口で朝来の魅力を伝える特集記事なども随時公開を予定しています。

ますます充実する「あさぶら」を、ぜひ一度、ご覧ください！

但馬で初めて地域の情報発信を強化しようと「特定非営利法人あさご創生プロジェクト」・「朝来市商工会」・「朝来市」の官民一体の取り組みとして、平成28年1月8日にオープンした、朝来市の情報発信ウェブサイト「あさご市ポータルサイト『あさぶら』」。11月11日、新たに市民向けの「暮らしの情報ページ」を追加。また、現在公開中の観光情報ページに雲海予報コーナーを設けてリニューアルオープンしました。



暮らしのスポット情報

買う・遊ぶ・学ぶ・医療・福祉・暮らし・防災・暮らしの便利帳など生活に必要な情報をお届け！

暮らしのイベント情報

朝来を盛り上げる市民のためのイベント情報を発信！気になるあのイベントをチェック！

市民ライターブログ

朝来市の市民ライター・市民カメラマンが見つけた暮らしのなかにある魅力を発信します！

あさご市民時計

まちに飛び出して撮影した朝来市民の笑顔を時間とお知らせ！あなたのご近所さんが登場します！

<http://www.asabura.jp/>

朝来市民のためのサイト 皆さんに愛されるサイトを目指して

朝来市の皆さんこんにちは。

この度、あさご市ポータルサイト『あさぶら』がリニューアルオープンしました。1月にオープンした竹田城跡や生野銀山をメインとする『観光情報ページ』に加え、市民の皆さんが暮らししていく上でさまざまな情報をお届けする『暮らしの情報ページ』を新たに開設し、より充実したサイトになりました。

日ごろ知りたい行政情報からお買いもの・グルメ情報まで、また、市内の各種イベント情報や諸団体・サークル・スポーツクラブの活動内容など、スマートフォン・タブレット・パソコンから手軽に見ていただくことができます。

『市民時計』や『市民ライターブログ』など参加型や双方向に情報が行き交うコンテンツにも挑戦し、また毎日更新していくことで、新鮮な情報をお届けします。

この『あさぶら』は朝来市民のためのサイトです。皆さんに活用していただくことで情報の広場となり、元気で活力あるまちづくりにつながれば幸いです。

スタッフ一同皆さんに愛されるサイトにしていきたくと頑張っておりますので、今後ともご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。



特定非営利法人
あさご創生プロジェクト
理事長
古屋敷 和也さん(立ノ原区)

「あさぶら」で募集中のこと！

1. 市民フォトギャラリーに写真を投稿してくれる人！すてきな写真を投稿してね！
<http://www.asabura.jp/aboutcivilphoto> から いつでも投稿可能！
2. 朝来の魅力を文章で発信する市民ライターに興味のある人！
まちのことや朝来市内での活動を伝えたいという思いがある人
投稿のルールを守れる人が条件です
3. あさぶらで特集してほしい企画！一緒にまちを盛り上げよう！
まちが少しハッピーになる企画・まちと一緒に盛り上げたいという企業も募集中です

[お問い合わせ] info@asabura.jp まで (サイト内に情報掲載したい企業・店舗等も募集中)

あさぶらが これから目指す姿

地域ポータルサイトとしてオープンした「あさぶら」は、何より市民の皆さまが何度も利用したくなるサイトになることが重要です。

現在はまだ、あさぶらスタッフが見つけた情報を発信するにとどまっていますが、いずれは市民の皆さんからたくさん情報提供があり、人の数だけ個性的な情報が集まるサイトを目指したいと思います。

現在は「子ども自慢・ペット自慢」ができる掲示板を計画中です。同じ趣味を持つている人たちと情報交換ができる場もつくっていきたいと思います！魅力的な情報や朝来の特産品、そして人が集まることで常に動き続けるサイトを目指します。皆さんの声を聞きながら一緒にこのサイトを作り上げたいと思います。

「イチオシ」の話題を毎月紹介
毎月「広報朝来」で、「今月の朝来イチオシの話題」を紹介する「コーナー」を連載しています。今月号では、30ページに掲載しています。こちらもご覧ください。

「市民時計」にご協力を

朝来市民の笑顔を時間とともにお知らせする「あさご市民時計」の撮影を、市内で開催されるイベントなどで行っています。ぜひご協力ください。

住んでみたい 住み続けたい まちへ

市は、人口の維持と定住促進を目的に、市内で新しく住宅を取得した人・市内で新たに民間賃貸住宅へ入居した人を対象とした補助制度の申請受付を行います。

▼申請受付期間 平成29年1月4日(水)～31日(火)
▼申請場所 あさご暮らし応援課(市役所本庁舎3階・☎(672)1492) または 各支所地域振興課

※補助制度を受けるにあたって補助要件等があります。今年度初めて申請する人は、申請書の提出前に必ず事前相談を受けてください

■問い合わせ先
あさご暮らし応援課 ☎(672)1492

まちづくり定住促進事業

【利子補給制度】

住宅取得費用の借入金(住宅ローン等)に対する補助

▽補助対象者

◎平成23年1月1日から27年12月31日までの間に市内に住宅を新築、または購入した人(世帯の年間総所得合計が1千200万円以下)

◎平成29年1月1日現在、当該住宅所在地で住民基本台帳に記載されて1年以上経過している人

▽補助対象外

◎すでに住宅を所有している人が建て替え、新築した場合

◎購入住宅で築10年以上の住宅 など

▽補助期間

◎5年以内(固定資産税が課税された年度から5年を限度)

▽補助金額

◎平成28年12月31日現在の借入金残高の1%

▽補助金額の限度

◎5万円(ただし、世帯主等が40歳未満

もしくは、義務教育終了前の子どもがいる場合は10万円)

▽申請に必要な書類

◎住民票謄本(世帯全員分・平成29年1

月中に発行されたもの)

◎平成27年度分市税納税証明書(有

得者全員)

◎平成28年度(平成27年分)所得証明書

(有所得者全員)

◎平成28年12月31日現在借入金残高証

明書

◎登記簿謄本(土地と建物)

今年度初めて申請する場合

【家賃助成制度】

アパート等民間賃貸住宅の家賃に対する補助

▽補助対象者

◎平成23年1月1日から27年12月31日までの間に市内の民間賃貸住宅(家賃5万円以上(共益費、駐車料は除く)に居住する転入世帯、または、婚姻による新世帯(世帯の年間総所得合計が600万円以下)

◎平成29年1月1日現在、当該住宅所在地で住民基本台帳に記載されて1年以上経過している人

▽補助対象外

◎単身入居者

◎法人等の契約している賃貸住宅 など

▽補助の期間

◎5年以内(居住した日の属する月の翌年から5年を限度)

▽補助基準・補助金額

世帯総所得	家賃月額	補助額(年間)
500万円未満	5万円以上 6万円未満	30,000円
	6万円以上	60,000円
500万円以上 600万円未満	5万円以上 6万円未満	18,000円
	6万円以上	36,000円

▽申請に必要な書類

◎住民票謄本(世帯全員分・平成29年1月中に発行されたもの)

◎平成27年度分市税納税証明書(有所得者全員)

◎平成28年度(平成27年分)所得証明書(有所得者全員)

◎賃貸借契約書の写し(今年度初めて申請する、または、前年度にこの補助金を受け前年度申請後に家賃月額が変更した場合)

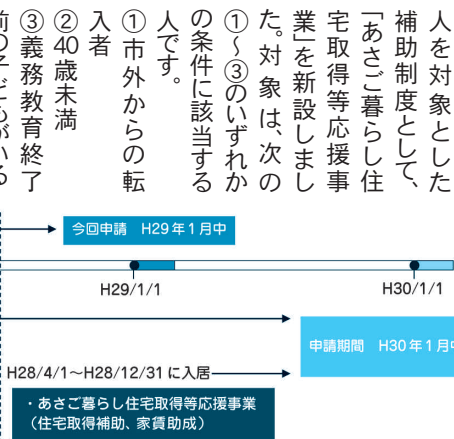
助成制度終了のお知らせ

◆「まちづくり定住促進事業(利子補給制度・家賃助成制度)」と「転入者住宅建設等対策事業」については、平成28年3月31日までに住宅を取得した人、または、民間賃貸住宅へ入居した人を対象とし、平成28年4月1日以降に新たに住宅を取得した人、または、民間賃貸住宅へ入居した人は、この制度の対象となりません。

※ただし、これまで、まちづくり定住促進事業(利子補給制度・家賃助成制度)の要件を満たし、補助金の交付を受けている人は、補助の期間を限度とし、引き続き補助金を受けることができます。

「あさご暮らし住宅取得等応援事業」を新設

◆平成28年4月1日以降に新しく住宅を取得した(する)人、または、民間賃貸住宅へ入居した(する)人を対象とした補助制度として、「あさご暮らし住宅取得等応援事業」を新設しました。対象は、次の①～③のいずれかの条件に該当する人です。



① 市外からの転入者
② 40歳未満
③ 義務教育終了前の子どもがいる
※詳しくは、あさご暮らし応援課までお問い合わせください。
※広報「朝来」5月号にも関連記事を掲載しています。

転入者住宅建設等対策事業

▽補助対象者

◎平成23年1月1日から27年12月31日までの間に市内に住宅を新築、または、購入した市外からの転入世帯(世帯の年間総所得合計が1千200万円以下)

◎平成29年1月1日現在、当該住宅所在地で住民基本台帳に記載されて1年以上経過している人

▽補助対象外

◎すでに住宅を所有した人が建て替え、新築をした場合

◎転入前3年以内に朝来市に住民登録をしていない人 など

▽補助回数・補助金額

◎1回 建築、購入費の5%
▽補助金額の限度
◎25万円(ただし、世帯主等が40歳未満、もしくは、義務教育終了前の子どもがいる場合は50万円)

▽申請に必要な書類

◎住民票謄本(世帯全員分・平成29年1月中に発行されたもの)

◎平成27年度分市税納税証明書(所得者全員)

◎平成28年度(平成27年分)所得証明書(有所得者全員)

◎登記簿謄本(土地と建物)

◎新築、または、購入費用を証する契約書等(契約書、請求書、領収書の写し)

◎設計図書等(付近見取り図・配置図・平面図・立面図・詳細図・カラー写真)

若者遠距離通勤者支援事業

▽補助対象者

◎40歳未満で平成28年以降に朝来市内に転入した人、または、平成27年度中に大学等を卒業した人で、次の条件をすべて満たす人。

◇市内の住居から勤務地まで片道30km以上の路程を通勤していること。

◇朝来市に定住する意思があること。

◇平成29年1月1日において雇用保険の適用事業者に常時雇用されていること。

◇申請日において、補助対象者と、その世帯全員が市税など市の徴収金を滞納していないこと。

◇朝来市暴力団排除条例(平成25年朝来市条例第36号)第2条に規定する暴力団員、または、暴力団員と密接な関係を有する者でないこと。

▽補助期間

◎3年以内

▽補助金額
◎通勤距離に応じて
月額5千円から1万5千円

▽申請に必要な書類

◎若者遠距離通勤者支援事業補助金交付申請書(市様式)

◎雇用証明書兼通勤実績証明書(市様式)

◎住民票謄本(世帯全員分)

朝来市特産「岩津ねぎ」今年も解禁

11月23日、朝来市特産「岩津ねぎ」が販売解禁を迎えました。岩津ねぎは、平成26年のシーズンから、「11月23日に解禁、翌年3月21日を出荷終了」としています。

解禁初日となった23日には、今シーズンの開幕を記念して、市内の道の駅などで催しが行われました。

そのうち、道の駅 但馬のまほろば(大月)では、「冬のまほろば祭」が開かれ、多次勝昭市長による解禁宣言に続き、岩津ねぎと、群馬県の下仁田ねぎ、福岡県の博多万能ねぎの3種類の食べ比べが楽しめるセットが、特別価格で販売され、用意された100セットは約5分で完売するなど、人気を集めていました。(写真右)続いて、人気男性デュオ「にこいち」の2人によるステージが行われ、岩津ねぎをテーマにした歌も披露されました。会場では、岩津ねぎを使ったさまざまな料理やお菓子なども販売されました。

一方、道の駅 フレッシュあさご(岩津)では、ASAGO女学院の皆さんが、岩津ねぎの天ぷらの試食サービスを行い(写真左)、さっそく買い求める人の姿も多くありました。



岩津ねぎ料理コンテスト2017 ~参加者募集~

朝来市特産の岩津ねぎを使った、料理コンテストの参加者を募集しています。

◆応募資格

- ①平成29年2月4日(土)開催の本選に必ず参加できること
- ②県内に在住・在勤・在学する個人、または、グループ
- ③応募作品は、未発表のオリジナル作品に限ります

◆応募内容

- ①料理名
- ②料理の特徴、アピールポイント
- ③材料と分量(5人分)
- ④作り方
- ⑤料理の写真(1人分)
- ⑥住所、氏名、年齢、性別、電話番号

◆応募方法

専用の応募用紙で、ご応募ください。応募用紙は、市役所本庁西館農林振興課、各支所地域振興課等で配布しています。また、市ホームページにも公開しています。

◆締め切り 1月6日(金)必着 1人(グループ)1作品

◆1次審査 1月21日(土) 審査員による書類選考と写真審査

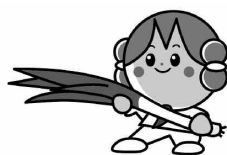
◆本選審査 2月4日(土) 1次審査を通過した8人(グループ)に実際に料理を作っていただきます。(調理時間50分・下準備含む)

◆表彰

- 最優秀賞 20,000円相当の品
- 優秀賞 10,000円相当の品
- 特別賞 3,000円相当の品
- 参加賞 応募者全員に記念品を贈呈

◆問い合わせ先

農林振興課内 岩津ねぎ料理コンテスト事務局
☎(672)2774



関西学院大学と連携協力協定を締結

市は、関西学院大学(西宮市)と、連携協力に関する協定を締結しました。

これは、市と神戸新聞パートナーセンターとで行ってきた「竹田地域ビジョン会議」で、同大学総合政策学部の八木康夫教授が、学識経験者として参画し、まちづくりへの指導・助言を行ってきたことなどから実現。同大学では「竹田城跡に頼らない観光まちづくり」などの授業も行われています。

締結式は、11月13日に、竹田インキュベーション段々で開かれ、関係者など約20人が出席、同大学の

糸井小学校校舎大規模改造工事

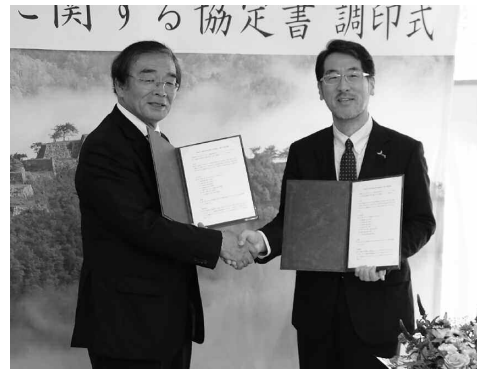
市と市教育委員会が進めていた、糸井小学校(高生田)の校舎大規模改造工事がこのほど完了しました。

同校の校舎は、昭和48年の建築で58年に増築、平成9年に地震補強工事を実施しましたが内部は老朽化が進んでいました。今回の工事は総事業費約4億3千万円で、教育環境の向上を目的とし、保健室へのシャワーや収納式ベッドの設置、トイレの和式から洋式への改修など、誰もが安心して利用できるユニバーサルデザインを採り入れています。



明るくなった教室

また、職員室付近の廊下には、展示スペースにも活用できるように、掲示用レールも設けてあります。



多次市長(左)と長峯副学長

長峯純一副学長と多次勝昭市長との間で、協定書への署名・交換が行われました。

我がまち朝来 再発見

第109回

鉱石の道を支えた「線路と人々」
～新井駅～

れを北進させる形で設けられたのが新井駅です。建設を志した最大の理由は、神子畑から産出される鉱山資源の輸送効率を上昇させることでした。駅舎は、明延・神子畑から延伸させた明神電車の路線が生野に向けてスイツバックするような位置にあります。それは既存の輸送経路・生野峠に向かう傾斜・当時の新井駅周辺に民家がなかったことを考慮したためでしょう。

JR 播但線和田山方面から姫路に向かう折、眠っていても目が覚める場所があります。新井駅と生野駅をつなぐ急斜面です。特急でさえも速度を落とし、より安全な走行が図られることから、その険しさがわかります。出上がったレールの上を移動するだけの私たちは、地方の路線らしい長閑ささえ感じてしまう時もあります。この路線を建設した人々の苦労は如何ばかりだったのでしょうか。今回は、現在のJR新井駅にまつわる人々と、彼らが残した歴史文化遺産を紹介します。

但馬最初の鉄道駅は、私鉄・播但鉄道生野駅です。そして、こ

その建設工事は大変難航しました。重機のない時代にあつて、路線の傾斜を少しでも緩やかにするために、女性も男性も山を削って盛り土を施しました。地盤の固まりにくい場所では、工事中の車両転落事故もあつたようです。沿線の民家は、労働者の宿として食事や睡眠の場を提供しました。播但鉄道は折からの不況のなか、多くの負債・負傷者を出しながらもこの難工事を完遂し、明治34年(1901)8月29日に新井駅を開設させましたが、この事業によって、経営は大きく傾きました。それでも鉄道を守るため、2年後の明治36年(1903)6月1日、播但鉄道は山陽鉄道に経営を譲渡したのです。しか

秋の火災予防運動週間にちなみ消防訓練

11月9日から15日にかけて実施された「秋の火災予防運動週間」の一環として、期間中、市消防団は消防訓練に取り組みました。

11月6日には、山東支団が、よふど温泉（森）で消防合同訓練を実施。同支団の団員と南但消防本部の隊員約130人、消防車両10台が出動し、午前8時、よふど温泉に隣接する『もやいの里』施設を火災場所と想定して、河川からの給水、中継放水訓練を行いました。また、訓練に先立ち、よふど温泉従業員が消火栓を



山東支団「消防合同訓練」(11月6日)

使った初期消火訓練も実施しました。一方、11月9日、和田山支団による「夜間消防合同訓練」を、市御堂区で実施しました。この日は、同支団の団員、南但消防本部の隊員、市御堂区の皆さん約350人が参加。「午後7時、市御堂ふれあい広場周辺で焼却中、強風にあおられ周辺地域へ燃え移る恐れがある」との想定で訓練を実施。消防車両12台による中継放水のほか、女性消防団員が消火栓からの放水に取り組みなど、迅速な消火活動が展開されました。



和田山支団「夜間消防合同訓練」(11月9日)

人権擁護委員 「人権の花運動感謝状伝達式」



11月7日、中川小学校（桑市）で、「人権の花運動感謝状伝達式」が行われ、神戸地方方法務局豊岡支局長から児童代表に感謝状が手渡されました。

同校では、今年、子どもたちが花を育てることを通じて、協力、感謝することの大切さを生きた教育として学び、生命の尊さを実感するなかで、人権尊重思想を育み、より豊かな人権感覚を身に付けてもらうことを目的とした「人権の花」運動に取り組んできました。

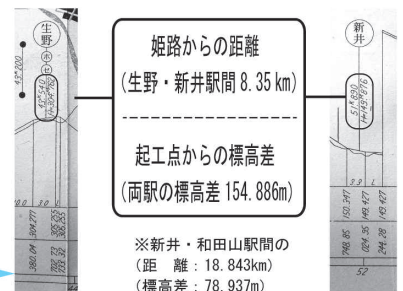
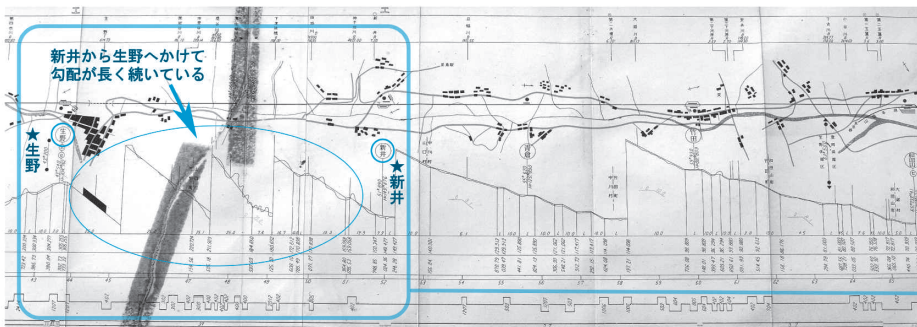
し、それも短命に終わり、明治39年（1906）には国有化が図られたのです。そういった経緯から平成12年（2000）ごろまで新井駅には「播但鉄道時代の建物財産票」と「山陽鉄道時代の屋根瓦」そして「国鉄・JR時代の看板」が共存していました。

鉱山資源の輸送効率はこのことによって上昇しました。明神電車を利用する人々にとっても、新井駅は、姫路・豊岡方面への大切な經由地となりました。急行「但馬」（平成7年（1996）廃止の停車駅となったのも、そういった事実が背景にあるのでしょうか。

現在、新井駅の歴史に関わるものは、駅舎やかつて明神電車の路線であった県道がその名残として存在します。切符や株券などの一部資料は藤尾忠雄さん（故人）が収蔵した「ふじおミニ鉄道資料館（山東町矢名瀬町）」で保管されています。

これらの風景・資料そして車両の走行音からは、鉄道建設とその安全を願った人々の思い、そして、日本の経済成長を支えようと全力を尽くした人々の気骨が伝わってくるようです。

（市教育委員会文化財課）



【写真】福知山鉄道管理局が昭和27年に発行した『線路一覧略圖』生野～新井間の勾配の大きさがわかります。(ふじおミニ鉄道資料館・蔵)一部拡大・加筆

朝来発!!

まちのわだい

まちのイベントや地域のお話を届けます

あさご芸術の森美術館「風と光のページェント」アートエレクチャー「コンサート」

あさご芸術の森美術館(多々良木)で、10月29・30日の両日、「風と光のページェント」が行われました。

そのうち、29日夜には『キャンドルナイト「静」と「動」』が開催。同館の彫刻庭園には、約3千個の「キャンドル」が並べられたほか、2回にわたってレーザー光線と音楽による演出が行われ、訪れた人たちは幻想的な世界に見入っていました。

30日の夜は、同館の玄関周辺で『キャンドルナイト「静寂」』が開かれ、約1千個のキャンドルが並べられ、ライトアップされた屋外彫刻や噴水の水面に揺らめく炎が、静けさを演出し、こちらも好評でした。

また、「オリジナルキャンドル」として、同館が開いた、出張ワークショップに参加した皆さんの作品185点や、市内の子どもたちの作品486点も飾られ、彩りを添えました。

ほかにも、2日間にわたり、同館周辺の芸術の森では、点在する野



自作の楽器を紹介する松下さん



幻想的な光と音の演出

外彫刻作品のライトアップも実施されました。

また、同館では30日、朝来市土肥出身の弦楽器製作者・松下敏幸さんのレクチャーと、コンサートが開かれました。

松下さんは、イタリアのクレモナ在住、工房を開き、約30年にわたって弦楽器製作を続け、マエストロとして高い評価を受けています。

レクチャーでは、材料として用いる木材の細かな質にも注意を払うこと、楽器のサイズが人の身体のサイズをもとに作られていることなどが紹介されました。また、プロの演奏者による松下さんが製作したヴァイオリンとチェロを使つてのコンサートでは、会場に集まった100人を超える皆さんを前に、美しい音色が披露されました。

朝来ふれあい元気まつり2016

市は、11月3日、朝来庁舎前(新井)で、「朝来ふれあい元気まつり2016」を開催しました。

この催しは、朝来地域の活性化を目的に、朝来地域自治協議会をはじめ、多くの団体に参加していただき毎年開催しているものです。今回も地元野菜を使ったみそ仕立ての「あさご鍋」や、ネギの天ぷら、八代茶、米粉パンなどが来場者にふるまわれたほか、焼きそばや焼きいもなどが販売され、いずれも好評でした。

また、南但消防本部の「はしご車の見学」、囲碁同好会による囲碁・将棋の体験、播磨町の団体による竹とんぼ・万華鏡づくりのコーナー、

ミニ一円電車の運行、青空お話しなども開かれ、会場は多くの人でにぎわいました。



訪れた皆さんはさまざまな催しを楽しみました

第21回あさごふれあい人権フェスティバル

11月12日、13日の両日、朝来福祉会館で「第21回あさごふれあい人権フェスティバル」が開催されました。

この催しは、同フェスティバル実行委員会と市の共催で開かれているものです。会場では、福祉会館の交流講座生による、書道や生け花の作品が展示されたほか、健康体操、大正琴、歌の披露、子どもたちの人権作品などが発表されました。また、今年初めて、「いのちのこたば」の募集・表彰が行われました。



会場を盛り上げた「さんさん会一和」による演舞

100チーム以上が参加「朝来市駅伝競走大会」

11月6日、農業者トレーニングセンター前(立ノ原)をスタート・ゴールに、第11回朝来市駅伝競走大会が開催されました。

この大会は、「ランニングを通して健康な地域・社会づくり」をテーマに、市体育協会が毎年この時期に行っているもの。当日は、市内をはじめ姫路市などから小・中学生を中心に、企業や一般など100チーム以上が出場。選手の皆さんは、和田山トリムランニングコースを周回し、たすきをつなぎ順位を競い合いました。



健脚を競い合いました

壱岐市・箱崎小学校の5年生が東河を訪問

11月9日から11日までの期間、長崎県壱岐市立箱崎小学校の5年生6人と職員3人のあわせて9人の皆さんが、朝来市を訪問し東河小学校(東和田)などで交流

を行いました。

箱崎小学校では、小山弥兵衛と孫の心諒尼がとりもつ縁で、平成19年から5年生が東河地域を訪れています。9日には、東河小学校で歓迎会が開かれ、壱岐市の紹介や、今年8月に東河小の5年生が初めて箱崎小を訪れた際のようななどが紹介されたほか、合唱や和太鼓の演奏などが行われました。



東河小で壱岐の紹介をする箱崎小の子どもたち

また、滞在中、箱崎小の皆さんは、心諒尼ゆかりの場所や、竹田城跡をはじめ市内の史跡なども見学しました。

第4回生野交流館文化祭

11月12日、13日の2日間、生野交流館で「第4回生野交流館文化祭」が行われました。

これは、同文化祭実行委員会と市の主催で、地域の交流の輪を広げるとともに支え合う社会の実現を願い開かれているもの。会場では、生け花や手芸、書道、絵画をはじめ、小・中学生の防火ポスター、生野高校生の作品などが展示されました。

また、あさGO!!体操、野菜の即売や生野小学校金管バンドの演奏が行われたほか、今年初めて生野



好評だった恒例の野菜の即売

高校と生野中学校の合同の吹奏楽による演奏も披露されました。

和太鼓で結ぶ壱岐と朝来「ザザツ・交流太鼓まつり」

10月29日、壱岐市・朝来市友好「ザザツ・交流太鼓まつり」が、和田



風舞組ジュニアクラブの和太鼓

山ジユピターホールで開催されました。

これは、和太鼓チーム等の共演を通じて両市間の友好関係をより深め、交流のきっかけとなった、小山弥兵衛と心諒尼の物語を顕彰しよう、これまで交流に携わってきた皆さんなどで組織する同実行委員会の主催で行われたもの。当日は、壱岐市から玄海怒涛太鼓、風舞組、風舞組ジュニアクラブが、市内からも、和田山虎臥陣太鼓さんさん会、和一人などの団体が出演、会場いっぱい集まった皆さんを前に、力強い舞台を披露しました。

情報掲示板



平成29年朝来市成人式

市役所本庁 ☎079-672-3301
 生野支所 ☎079-679-2240
 山東支所 ☎079-676-2080
 朝来支所 ☎079-677-1165



市役所本庁総合窓口業務
 昼休み時間(正午～午後1時)は職員が交代で行います
 市は、11月から、接遇向上など職員研修の一環として、昼休み時間中の総合窓口業務について、部長級以下の職員が交代であたる取り組みを行っています。
 ◆問い合わせ先 総務課 ☎(672)6115

但馬歴史講演会
 但馬ふるさと芸術文化振興事業実行委員会は、但馬史への理解を深め、郷土愛を育むことなどを目的に「但馬歴史講演会」を開催します。
 ▽日時 平成29年1月22日(日)、午後1時30分～3時20分
 ▽会場 豊岡市日高地区公民館(豊岡市日高町国分寺)

市は、平成29年の成人式を開催します。
 ▽日時 平成29年1月8日(日)、午後1時～(受付・午後0時30分～)
 ▽会場 和田山ジュビターホール(玉置)
 ▽対象者 平成8年4月2日～平成9年4月1日生まれの人
 ▽問い合わせ先 人権推進課 ☎(672)6122

除雪にご協力を
 円滑な除雪作業が行えるよう、皆さまのご協力をよろしく願います。
 ①除雪の障害となる路上駐車はしないでください。
 ②シカ柵等の道路路肩部分の物件は除雪の妨げとなるので、あらかじめ関係者で撤去してください。
 ③市道沿線の土地に植生する竹などは雪で倒れ通行の支障となるので、土地所有者で撤去してください。

▽講演 養父神社のお走り祭りと竹田城主太田垣氏の外護
 ▽講師 但馬史研究会 会長 宿南保さん
 ▽参加料 無料
 ▽申し込み 所定の用紙、または、ファクス・電話などで1月13日(金)までに但馬文教府へ
 ▽問い合わせ先 県立但馬文教府 ☎0796-224407 FAX 0796-230998

第125回 国保のひろば 《限度額適用認定証の交付について》

④人家が密集する地域では、やむを得ず家や車庫等の出入り口に除雪した雪が堆積する場合があります。交通の確保を優先していただきます。

70歳未満の人、または、市県民税非課税世帯の70歳以上の人、入院するなど高額な療養を受けるとき、国民健康保険証とともに「国民健康保険限度額適用認定証」を提示すると、医療機関の窓口で支払う一部負担金が、高額療養費制度の自己負担限度額までとなります。

限度額適用認定証は不要です。それぞれの自己負担限度額については、今月号とともに配布しております「みんなの国民健康保険No.11」に掲載しております。そちらをご参照ください。限度額適用認定証の交付を受けるには、次のものをご持参していただき、市役所本庁市民課、または、各支所で手続きをしてください。なお、限度額適用認定証を利用できるのは、申請月の初日以降です。

この制度を利用すると、医療機関の窓口で支払う医療費を減らすことができますし、後から払い戻しをする手間もかかりません。

◇限度額適用認定証の交付申請に必要なもの

ただし、保険税の滞納がある場合は、申請しても交付されない場合がありますのでご注意ください。市県民税課税世帯の70歳以上の人、高齢受給者証の提示によって、高額な医療を受けるときの一部負担金が自己負担限度額までになりますので、

- ◎交付を希望する人の国民健康保険証
- ◎交付を希望する人の世帯主の印鑑(認印)
- ◎世帯主と交付を希望する人の個人番号(マイナンバー)がわかるもの

⑤ごみステーションや消火栓などは目印をしてください。
 ▽問い合わせ先 建設課 ☎(672)6126 または各支所地域振興課

■問い合わせ先 市民課 ☎672-6120 生野支所地域振興課 ☎679-2240
 山東支所地域振興課 ☎676-2080 朝来支所地域振興課 ☎677-1165

※お知らせページに掲載する広告を募集しています。詳しくは秘書広報課(☎672-6113)へ。

火災・救急の状況
(朝来消防署)

区分	件数
建物	0
林野	0
車両	0
その他	0
合計	0
累計	17
交通事故	10
一般負傷	29
急病	83
その他	20
合計	142
累計	1319

(10月中)

交通事故の状況
(朝来警察署)

区分	件数	累計
人身事故	4	83
死者		
子ども	0	0
高齢者	0	0
その他	0	1
合計	0	1
傷者		
子ども	0	4
高齢者	0	38
その他	4	81
合計	4	123
物損事故	90	855
自転車関連事故	2	13

(10月中)

犯罪発生状況(朝来警察署)

手口	件数	手口	件数
路上強盗	0	空き巣	6
強制わいせつ	0	忍び込み	0
ひったくり	0	金庫破り	1
車上ねらい	25	事務所あらし	0
自動販売機ねらい	0	出店あらし	3
部品ねらい	2	詐欺	3
器物損壊	15	傷害	3
自動車盗	1	暴行	1
オートバイ盗	0	万引き	26
自転車盗	17		

(10月末累計)

※子ども=15歳以下 高齢者=65歳以上
※累計は平成28年の合計

年末の交通事故防止運動

兵庫県交通安全対策委員会は、「やさしさと笑顔で走る兵庫の道」を合言葉に、年末の交通事故防止運動を実施しています。
運動期間 12月1日(木)～10日(土)
問・総合政策課 ☎(672)6110

12月の税

固定資産税 3期
国民健康保険税 6期
納期 12月26日(月)まで

(注)条件によって表示されている家賃(月額)よりも

	①	②
住宅の名称	生野2区住宅	栃原口団地
場所	生野町口銀谷	生野町口銀谷
間取り	3LDK	3DK
家賃(月額)	26,200円～39,000円	20,600円～30,700円
募集戸数	1戸	1戸

▽募集する住宅
市は、次の市営住宅の入居者を募集します。

市営住宅入居者

募集



高くなる場合があります。
▽申し込み受付期間
12月9日(金)～20日(火)
▽入居申し込み資格
◎市町村税を滞納していない人
◎現に同居し、または同居しようとする親族がある人
◎現在住宅に困窮していることが明らかな人
◎その者または現に同居親族が暴力団による不当な行為の防止等に関する法律第2条第6号に規定する暴力団員でないこと
◎所得要件が条例に規定する範囲を超えていない人
※申し込み資格の詳細などは、都市開発課に確認いただくか、市ホームページをご覧ください。

生野イルミネーションロード2016

生野の冬のまち並みや心を温かく照らします
◆期間 12月3日(土)～1月4日(水) 午後5時30分～9時 ◆会場 生野メインホール前・生野小学校前・但陽会館前周辺 ◆問い合わせ先 生野イルミネーションロード実行委員会 ☎(679)2240 (生野支所地域振興課内)

▽申し込み・問い合わせ先
都市開発課
☎(672)6127
県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科
兵庫県立大学大学院
地域資源マネジメント研究科(豊岡市祥雲寺)は、博士前期課程(C日程)・博士後期課程(第2回)の入学者を募集します。また、地域の人たちや、研究科に興味のある人、受験生の皆さんに、より詳しく知っていただくため、但馬で初となる「大学院体験レクチャー」を実施します。
《平成29年度入学募集》
▽対象
◎博士前期課程：大学を卒業(見込みを含む)

した(もしくは同等の学力があると認められる)社会人経験者・留学生
◎博士後期課程：修士課程を修了もしくは同等の学力のある人
▽募集人員
◎博士前期課程：12人
[A日程(8月)B日程(12月)を含む]
◎博士後期課程：2人
[第1回を含む]
※詳しい募集要項はホームページ等でご確認ください
▽出願資格認定期間
平成29年1月28日(土)～2月14日(火)
▽試験日 3月5日(日)
▽試験会場 豊岡シオ・コウノトリキャンパス(豊岡市祥雲寺)、神戸商科キャンパス(神戸市西区)
《大学院体験レクチャー参加募集》
▽日時 平成29年1月22日(日)、午後1時30分～4時
▽会場 豊岡シオ・コウノトリキャンパス
▽内容 研究科の概要、地域資源に関する大学院模範講義、教員・在校生との懇談ほか
《問い合わせ先》
兵庫県立大学豊岡シオ・コウノトリキャンパス経営課事務課
☎0796(34)6079

竹田城跡「元旦バス」を運行します

- ◆**運行日** 1月1日(祝)のみ ※積雪や凍結で入山禁止の場合は運休
 - ◆**運行時間** イオン→山城の郷 午前5時～午後0時20分 山城の郷→イオン 午後3時30分まで(20分間隔で運行)
 - ◆**運賃** 片道大人500円、子ども250円
 - ◆**問い合わせ先** 竹田城課 ☎(672)6141
- ※当日は渋滞や路上駐車などの混乱を防ぐため、山城の郷駐車場は利用できません。竹田城跡は、1月4日(水)～2月末の期間、冬季閉山します。詳しくは、市ホームページなどでご確認ください。

- 市役所本庁 ☎079-672-3301
- 生野支所 ☎079-679-2240
- 山東支所 ☎079-676-2080
- 朝来支所 ☎079-677-1165

募集



短詩型文学たじま作品集

兵庫県立但馬文教府は、但馬での短詩型文学振興を目的に発行する「たじま作品集」に掲載する作品を募集しています。

- ▽**対象** 原則として但馬在住、または、但馬のグループに所属する人(小・中・高校生は除く)
- ▽**作品** 短歌・俳句・川柳・冠句・詩(5行詩を含む)の作品
- ※1人につき10首(句)
- ▽**応募方法** 規定の応募用紙(但馬文教府・公民館などで配布)に、作品、必要事項を記入し、12月22日(木)までに
- ▽**参加料** 1千500円(作品集・送料を含む)
- ▽**問い合わせ先** 県立但馬文教府「たじま作品集」係 ☎0796(22)4407

県立但馬技術大学校 離職者等再就職訓練

兵庫県立但馬技術大学校は、求職中の人を対象にした職業訓練の受

講生を募集しています。

《ビジネスパソコン活用コース》

▽**募集期限** 12月15日

(木)▽**定員** 10人

▽**訓練期間** 平成29年1月17日(火)～3月16日

(木)▽**訓練場所** 丹波職業訓練協会(丹波市柏原町)

《ビジネスパソコンコース》

▽**募集期限** 12月22日

(木)▽**定員** 16人

▽**訓練期間** 平成29年1月18日(水)～3月17日

(金)▽**訓練場所** 日高職業訓練協会(豊岡市日高町)

《受講料》

無料(教材費保険料等の実費が必要)

《問い合わせ先》

県立但馬技術大学校 ☎0796(24)2233

県立障害者高等技術専門学校 平成29年度学院生

兵庫県立障害者高等技術専門学校は、平成29年度の学院生を募集(第2回)しています。

▽**対象・募集科目** (期間1年)

◎身体等に障害のある

求職者等…ものづくり科、ビジネス事務科、情報サービス科

◎知的障害のある人：総合実務科(1回目の募集が定員に満たない場合のみ実施)

▽**募集期間** 12月13日(火)～平成29年1月17日

▽**問い合わせ先** 県立障害者高等技術専門学校 ☎078(927)3230

FAX 078(928)5512

http://www.sgi.ac.jp/

平成29年度兵庫県 地域医療支援医師修学制度

兵庫県は、へき地医療機関等に勤務する医師を確保するため、自治医科大学、兵庫医科大学、神戸大学、鳥取大学、岡山大学において、修学資金貸与制度を設置しています。

出願資格などの詳しい内容は、直接、県健康局医務課までお問い合わせください。

※岡山大学はすでに出願期間が終了しています

▽**問い合わせ先** 県健康局医務課 医療人材確保班 ☎078(362)3606

各種相談のご案内

時:日時 場:場所 問:問い合わせ 予:予約

人権相談(無料) 人権問題に関する相談

時 12月8日(木) 午後1時30分～3時

場 生野保健センター、和田山公民館、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 人権推進課 ☎ 672 - 6122

女性のなやみ相談(無料) 女性が抱えるさまざまな悩みや問題の相談に応じます(予約制)

時 12月14日(水) 午後0時30分～3時30分

場 市役所本庁舎1階相談室

問・予 人権推進課 ☎ 672 - 6122

行政相談(無料) 官公庁の仕事の苦情や意見・要望などの相談に応じます

時 12月19日(月) 午前10時～11時30分

場 生野保健センター、市役所本庁舎1階相談室、
山東老人福祉センター、朝来老人福祉保健センター

問 市民課 ☎ 672 - 6120

身体障害者相談(無料) 障害に関する相談

時 1月4日(水) 午後1時～4時

場 朝来市社会福祉協議会和田山地域センター(柳原306-2)

問 社会福祉課 ☎ 672 - 6123

司法書士による法律相談会(無料) 司法書士による登記・相続・多重債務などの法律相談(予約制)

時 1月7日(土) 午後1時～4時

場 山東公民館

問・予 兵庫県司法書士会但馬支部 ☎ 0796 - 23 - 8011

総合法律センター南たじま相談所 弁護士による法律相談(予約制・1回30分・相談料5,400円)

時 12月22日(木) 午後1時～3時

場 和田山老人福祉センター

問・予 兵庫県弁護士会 ☎ 078 - 351 - 1233

若者就労支援に関する相談会(無料) 若者サポートステーションは若者未就業者の就労自立に向けた相談に応じます

時・場 毎週水曜日午後1時～4時 山東公民館2階小会議室
毎月第3火曜日午後1時～4時 朝来公民館1階応接室

問・予 労協若者サポートステーション豊岡 ☎ 0796 - 34 - 6333

ホール・美術館の催し ●詳細は各施設で確認してください

和天山ジュピターホール ☎ 672 - 1000 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第25回ジュピターホール歌謡祭 予選会 《全席自由》

公演日:12月11日(日) / 開演:正午 / 入場無料

第25回ジュピターホール歌謡祭 決勝大会 《全席指定》前売券好評発売中

公演日:1月15日(日) / 開演:午後1時30分 / 料金:1,000円

大阪交響楽団 名曲セレクション2017 《全席指定》

公演日:1月9日(月) / 開演:午後3時30分

前売券好評発売中 料金:大人2,000円 高校生以下1,000円



生野メインホール

☎ 679 - 4500 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

第12回全国子ども絵画選抜展2016 会期:12月7日(水)～25日(日)※入場無料



あさご芸術の森美術館

☎ 670 - 4111 (休)水曜日、祝日の翌日
(水曜日が祝日の場合はその翌日)

アート2017干支展 会期:12月3日(土)～25日(日)・1月2日(月)～5日(木)

干支絵手紙コンクール作品募集 あなたの自慢の年賀状作品を募集しています。宛名面に「干支絵手紙コンクール作品」と朱書きして679 - 3423 多々良木 739 - 3 あさご芸術の森美術館まで。(1月4日(水)必着)

【作品展】 会期:1月7日(土)～15日(日) 会場:生野メインホール ※入場無料

【お知らせ】あさご芸術の森美術館は、1月6日(金)から3月17日(金)(予定)までの期間、工事のため休館します。ご了承ください。



ヒメハナ公園ウツギの館

☎ 676 - 4587 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合開館)

糸が好き 手作り楽しむ手編み展 会期:12月11日(日)まで

※最終日は午後3時で終了予定です



生野まちづくり工房井筒屋

☎ 679 - 4448 (休)月曜日
(月曜日が祝日の場合はその翌日)

もち花づくり 日時:12月18日(日) 午前10時30分～

※材料費として1本あたり500円必要

※工事のため、12月5日(月)から12日(月)までの期間、休館します。

参加申し込みは15日(木)ごろまでに電話[休館中はファクス(電話と同じ番号)]でお願いします。

おめでとう！ハイブリッドも

叙勲

平成28年秋の叙勲・危険業務従事者叙勲の受章者を紹介します。



旭日双光章
【地方自治功労】
中島 利信さん
（物部区）

平成4年11月から朝来町議会議員として、12年5か月にわたり在職、副議長をはじめ要職を歴任し、新市合併に際しては、住民本位による合併を推進されました。また、平成17年11月からは朝来市議会議員として8年間在職し、議長を務めるなど新市議会の活性化に貢献。市民と議員とが直接に意見交換する場である「議会報告会」や、市内の団体から意見を聞く「一般会議」の開催に力を尽くされるなど、開かれた議会づくりに貢献されました。



瑞宝双光章
【消防功労】
石原 武士さん
（加都区）

昭和42年10月に和田山町消防団に入団。昭和62年4月からは和田山町消防団副団長に就任。平成17年4月からは、朝来市消防団副団長に就任、平成28年3月までの48年間にわたり、火災予防の徹底、団員の育成指導・消防技術の向上に貢献されました。特に、自主防災組織の必要性を重視し、市内全域での組織化を進め、消防団との連携強化を図られたほか、合併に伴う消防団組織の再編にも力を尽くされました。



瑞宝単光章
【消防功労】
中村 八郎さん
（生野6区）

昭和45年1月に生野町消防団に入団、平成28年3月に朝来市消防団の副団長（支団長）として退団するまでの46年間にわたって、消防団の発展に功績を残されました。在団中は、毎月の防火点検日を定め、火災予防の徹底に努められたほか、研修会・訓練等の積極的な実施、近隣消防団・消防本部等との連携強化、消防協力団体の育成など、強い責任感を持って業務にあたられました。



瑞宝単光章
【警察功労】
衣川 紀男さん
（森区）

昭和38年10月に兵庫県警察官となり、39年6か月にわたり、尼崎東署、姫路署、県警本部、城崎署、現・豊岡北署、出石署（現・警部派出所）、八鹿署（現・養父署）などに勤務。刑事・交通・防犯を中心に、「常に被害者の立場で」を信条として職務にあたられてきました。退職後も、香寺町（現・姫路市）で相談員として勤務されたほか、地元である与布土小学校の通学路への交通立ち番を同校の統合まで続けられるなど、地域の安全安心に尽力されました。

平成29年度から適用 「償却資産の減額措置」新設と変更について

■問い合わせ先 税務課 ☎672-6119

「償却資産に係る固定資産税の減額措置」について、平成29年度から、次の制度が適用されます。償却資産申告書の提出時に合わせてご確認ください。

詳しくは、市ホームページ(<http://www.city.asago.hyogo.jp/>)をご覧ください。税務課までお問い合わせください。

①経営力向上設備等に対する固定資産税の減額措置について

「中小企業等経営強化法」の施行によって、国が認定した事業者が作成する「経営力向上計画」に基づき、平成28年7月1日から平成31年3月31日までの間に取得した機械や装置について、新たに固定資産税が課されることになった年度から3年度分限り、課税標準額を2分の1にする制度ができました。

②太陽光発電設備等の再生可能エネルギー発電設備に係る固定資産税の減額措置について

地方税法附則に定める期間中に取得した太陽光発電設備について、新たに固定資産税が課されることになった年度から3年度分限り、課税標準額を3分の2に軽減する制度です。なお、取得時期や設備の種類によって要件が異なります。ご注意ください。

平成29年4月1日付け採用職員を募集します 朝来市職員(技能労務職)の募集について

■問い合わせ先 総務課 ☎672-6115

募集職種	技能労務職 (技能員)
採用予定人数	1人程度
職務内容	本庁、支所、各施設(事業所)等における技能・労務に関する業務(一般事務職、技術職に関する業務ではありません) ◆職務内容の例…ごみ収集、リサイクル収集、し尿収集、各施設維持管理、学校給食運搬・配送 など
受験資格	①昭和56年4月2日以降に生まれた人(学歴は問いません) ②普通自動車免許を有する人
試験日・会場(1次)	平成29年1月17日(火) さんとう緑風ホール(山東町楽音寺95)
試験内容	労務適性試験・作文試験・職場適応性検査
提出書類	受験申込書(市役所本庁総務課・各支所地域振興課で交付) ※市ホームページからも取得可能 ※郵送での請求もできます
受付期間	12月20日(火)まで ※午前8時30分～午後5時15分、土曜日・日曜日は除く 郵送の場合は12月20日の午後5時必着

兵庫県ともしびの賞



柴田 東一郎さん
(高瀬区)

農民一揆の首謀者の一人として、志岐島に配流された小山弥兵衛と、その孫娘・心諒尼との実話を元に、調査・研究を実施。成果をまとめ物語を出版されたことをきっかけに、まちづくりグループや地元小学校をはじめとする交流が広がり、朝来市と長崎県壱岐市が友好都市提携を結ぶなど、郷土文化の発展に貢献されました。
(12月6日付)

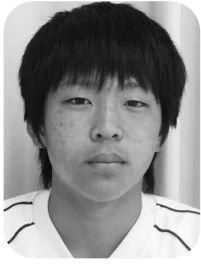
ゆずりは賞

県内の学校・社会教育の分野で、多くの人の模範となるような行為を表彰する「ゆずりは賞」。朝来市からは、今回、ソフトennisで活躍した2人が受賞しました。(11月16日付)



松岡 琴美さん
(生野小6年・小田和区)

平成26年度から近畿大会5大会で連続優勝継続中で、日本オリンピック委員会から強化指定選手として推薦を受けています。また、全国規模の大会での優勝をはじめ、多くの大会で優秀な成績をおさめるなど活躍を続けられています。



片岡 晟紀さん
(和田山中3年・玉置区)

県総体団体メンバーとして、1年生ながら優勝に貢献。その後、常に県上位の成績をおさめ、都道府県対抗全日本大会の県メンバーに選出され、大会では、団体戦のレギュラーとして出場し、対戦試合すべてに勝利し、チーム優勝に貢献されました。

兵庫県自治賞

【自治功労】

長年にわたり区長として、自治会活動や地域づくりの中心として尽力されました。(11月18日付)



浅田 郁雄さん
(枚田岡区)



太田垣 総一郎さん
(新井2区)

兵庫県連合自治会長表彰

石田 誠さん(白口区)
阿野 清司さん(立ノ原区)
田中 哲哉さん(駅北区)
松本 高治さん(末歳区)

グリーンスクール表彰

竹田小学校

学校での環境教育の推進について、顕著な功績のあった学校が表彰される兵庫県のグリーンスクール表彰。体験にもとづいたふるさと愛を育む故郷立雲峡の山桜の再生として、地元の皆さんとともに、ヤマザクラの苗木の植樹などの活動を続けています。(10月5日付)

特定(産業別)最低賃金が改正されました

特定(産業別)の最低賃金が改正されました。最低賃金は、パートタイマー、アルバイト等すべての労働者に適用されます。

特定(産業別)最低賃金の適用業種	時間額
塗料製造業	918円
鉄鋼業	906円
はん用機械器具製造業、生産用機械器具製造業、業務用機械器具製造業	886円
電子部品・デバイス・電子回路製造業、電気機械器具製造業、情報通信機械器具製造業	840円
輸送用機械器具製造業	919円
計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具製造業	842円
自動車小売業	850円
繊維工業(兵庫県最低賃金)	819円
各種商品小売業(兵庫県最低賃金)	819円
兵庫県最低賃金	819円

問・兵庫労働局労働基準部賃金室 ☎078(367)9154

民俗芸能祭 in ひょうごで「寺内ざんざか踊り」を披露

11月6日、「民俗芸能祭 in ひょうご」が、県立フラワーセンター(加西市)で開かれ、朝来市から、山王神社ざんざか踊保存会(寺内)の皆さんが参加しました。

この催しは、県内に継承されている民俗芸能のすばらしさを、より多くの県民の皆さんに知ってもらうことを目的に、兵庫県無形・民俗文化財保護協会の主催で毎年行われています。

今回は、歌舞伎や獅子舞、三番叟など県内から6団体が参加。同保存会による寺内ざんざか踊りは、太鼓などのはやしと歌にあわせて踊る「太鼓踊り」の分野で出演し、舞台いっぱいには円を作り、観客を前に伝統の踊りを披露しました。





和田山図書館 ☎(672)1700
あさご森の図書館 ☎(670)4710
生野支所 ☎(679)3544

『駄道中おかげ参り』

土橋章宏(小学館)

辰五郎は、根っからの博打うち。負けを踏み倒して、追っ手から逃げていく身の上だ。そんな時、くじに当たり、長屋代表で伊勢おかげ参りに行くことになった。江戸を出発してから、途中道連れとなった三吉・お沙世と犬の翁丸、三人と一匹の珍道中が始まった。



読書時間をぐゆるりと



『理系に学ぶ』

川村元氣

理系はこれから何をしたらいいのか? 理系が社会でどう活躍しているのか? 理系が社会でどう活躍しているのか? 理系が社会でどう活躍しているのか?

『理系に学ぶ』

川村元氣(ダイヤモンド社)

作家であり、映画プロデューサーでもある著者は、理系コンプレックスを持つほどの超文系人。そんな彼が、最先端をゆく理系人たちとの対談を通して、文系との視点や考え方の表現方法の違いなどを分かりやすく教えてくれます。



『青い目の人形物語Ⅲ』
シャーリー・パレント(岩崎書店)

1927年、日米友好親善の願いを込め、全米から日本の幼稚園や小学校に多くの人形が贈られた。これは、少女「千代」がその人形との出会いをきっかけに、強く成長していく姿を描いた、史実に基づいたフィクションである。

『王様に恋した魔女』

柏葉幸子(講談社)

戦乱の世、国を守る魔女は杖殿と呼ばれた。どの国も杖殿として魔女をほしがった。味方にすれば戦いが有利になるからだ。しかし、彼女たちは杖殿になることを望んでいない。魔力を隠し、人間の女として生きるか、山奥で人目を避けて暮らすのだった。



年末年始の休館日について

12月29日(木)～1月4日(水)は休館します。期間中の返却本は、和田山図書館もしくはあさご森の図書館のブックポストにお入れください。その際、貸出券やご家庭の本がまぎれこまないよう、ご注意ください。

おはなし会

★毎週土曜日に「おはなし会」を開催しています
和田山図書館 午前10時30分～午後2時～午後4時30分～
あさご森の図書館 午前11時～午後3時15分～
★赤ちゃん向けおはなし会
和田山図書館 12月24日(土) 午前10時30分～
あさご森の図書館 12月22日(木) 午前11時～

休館日・お休み日

和田山・あさご 12月5日(月)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・29日(木)～1月4日(水)・10日(火)・16日(月)・23日(月)・30日(月)
生野 12月3日(土)～5日(月)・10日(土)～12日(月)・17日(土)～19日(月)・23日(金)～26日(月)・29日(木)～1月3日(火)

和田山図書館 大野寿子さん講演会を開催



参加者を前に話しかける大野さん

和田山図書館(玉置)は、読書ボランティアの研修として、難病と闘う子どもたちの夢をかなえる支援をしている「メイク・ア・ウィッシュ」の元事務局長・大野寿子さんの講演会を行いました。

病気を抱えている子どもやその家族、周囲の人々、みんなが一生懸命に生きている姿を、映像を交えながら紹介していただきました。夢をかなえることができた子どもはもちろん、それに関わった人たちの誰もが、そのことを幸せに感じていたようすがとても印象的でした。

本を読むことで、自分ではない誰かの人生を体験したり共感したりすることはできます。今回のように、ノンフィクションのお話から体験することも、本を読む楽しさの一つであるように感じられた時間でした。

生野町文化祭「映画、生きる、上映会 中学生がプレゼンテーション」



ユーモアも交えた楽しい発表でした

10月下旬から11月上旬にかけて、市内各地域で文化祭が行われ、展示や舞台などの催しに多くの人が訪れました。そのうち、生野文化協会が主催する「生野町文化祭」では、11月5日、生野メインホール(口銀谷)で映画上映会が行われ、生野出身の俳優・志村喬主演の「生きる」が上映されました。

当日は、映画の上映にさきだつて、アトラクションとして、「生きる」の劇中で歌われた「ゴンドラの唄」が、合唱とオカリナ演奏で披露されました。

また、6月に実施された「トライやる・ウィーク」で、市役所生野支所で活動した生野中学校の2年生4人が、『映画「生きる」を100倍楽しく見る方法』と題して、志村喬の人物像や映画のあらすじ、見どころなどを会場に集まった約200人の皆さんを前に紹介しました。

朝来市公民館だより

第19号

(平成 28 年 12 月発行)

市内4つの公民館が
毎月情報を発信します

●生野 Tel(679)3544 ●和田山 Tel(672)0188 ●山東 Tel(676)2080 ●朝来 Tel(677)1165

こんにちは、朝来市公民館です。

師走の声が一段と気ぜわしく感じられます。平成28年最後の月を迎え、歳末商戦やクリスマスセールなど、いよいよ活況を呈してきます。以前に比べると伝統やしきたりに対する意識は薄くなってきたと感じられますが、年末年始の行事やお正月準備など、節目やしきたりを大切にする日本の伝統文化が身近に感じられるのもこの季節です。

朝来市公民館や文化協会では、新年恒例になっています「新春書き初め大会」「新春囲碁大会」の計画と準備を進めています。新しい年、新たな気持ちで「書き初め」や「囲碁対局」に挑戦してみられてはいかがでしょうか。

公民館講座のご紹介 受講生もボランティアも『楽しく学ぶ』知的障害者オープンカレッジ

和田山公民館では、知的障害のある人にも学ぶ場、生涯学習を通じて「教育を受ける権利」と「個人の発達」を保障し、地域でも学ぶ場のあり方を考えていこうという「人権の保障」を基本に、『カレッジ』と銘打ってこの講座を開設しています。また、受講生だけでなく、地域の皆さんと一緒に学ぶことができるよう、講師やボランティアとして地域の人を招き、日常生活に必要なノウハウを楽しく学習しています。

年5回の講座では、『健康学』『家庭学』『運動学』『暮らしの経済学』などさまざまなジャンルを学び、『防犯学』では、詐欺や危険薬物にひっかからないなどの犯罪から身を守る手だてや、お金の使い方や金融機関の利用方法(貯金のお出し入れ)など、生活に直結した内容をひと工夫して実施してきました。

今年度は『栄養調理学』『芸術学』を中心に、簡単な献立を通じて自宅で一人ででも作ることで

食事や、ちぎり絵、絵画に挑戦。2月には、身近な商品がどのように作られるのかを工場に行き学び、レストランなどでのマナーも合わせて体験します。

内容の企画は、障害者の相談支援を専門に従事している市民スタッフと一緒に取り組んでいます。また、当日の運営はボランティアの力を借りて進めており、ボランティアはなくてはならない存在です。

知的障害があっても地域で生活し続けることができるように、地域の皆さんに知的障害を理解してもらい、見守りと支援者になってもらえるようにとの願いも込めています。

受講生もボランティアも『楽しく学ぶ』をモットーに、これからも身近な日常生活にアクセントを加えることができるよう、学びを深めています。「受講してみたい」「一緒に活動してみよう」と思われる皆さんの参加をお待ちしています。



芸術学(書道)



栄養調理学(調理包丁を使う)

新春書き初め大会のご案内

～新しい年に 思いを込めて～

年の初めに多くの皆さんが文字を書くことに親しみ、素晴らしい1年にとの願いを筆に込め、席書に取り組む機会となるよう、そして、よりいっそう書写への興味関心が高まっていくことを期待して開催します。市内の2会場で行いますので、多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

★和田山文化協会主催 第39回新春書き初め席書大会

- ◎日時 平成29年1月9日(月・祝) 午後1時受付
 - ◎会場 和田山公民館(玉置) ◎参加料 300円
 - ◎参加者 小学3年生以上で朝来市内に在住・在勤・在学する人
 - ◎内容 用紙は半切1/4大で小・中学生は学校からの冬休みの課題と同じです。高校生・一般は新春にふさわしい語句であるなら自由です。
 - ◎申し込み 公民館に設置の申込書に参加料を添えて申し込んでください。
 - ◎締め切り 12月20日(火)必着
 - ◎問い合わせ先 和田山文化協会事務局(和田山公民館内)
- ※当日の作品は1月10日(火)～31日(火)に和田山公民館ロビーで展示します



★山東文化協会主催 新春書き初め大会

- ◎日時 平成29年1月5日(木) 午前9時30分開会
 - ◎会場 山東公民館大集会場(未歳)
 - ◎内容 課題は自由です
 - ◎申し込み 不要(当日開始時刻までに直接会場へ)
 - ◎問い合わせ先 山東文化協会事務局(山東支所地域振興課内)
- ※当日の作品は1月6日(金)～14日(土)に山東公民館ロビーで展示します

自主運営教室のご紹介

パソコン同好会 (朝来公民館・和田山公民館)

朝来公民館の講座として開催されていた「パソコン講座」を受講していた仲間が集まり、自主運営教室として、活動し学習しています。第2水曜日は朝来公民館、第4水曜日は和田山公民館と、毎月2回開催しています。

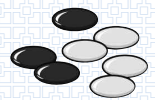


日々進歩するパソコンの世界。講師の先生にそれぞれの学びたいことを伝え、積極的に学習しています。現在は、新しい年に向けて年賀状の作成をしているところです。皆さんも一緒に挑戦してみませんか?

新春囲碁大会のご案内 ～新しい年に 烏鷺を囲む～

新しい年を迎えて、朝来市内の囲碁の普及と拡大を目指し、愛好者同士の交流の場づくりとして平成29年新春囲碁大会を開催します。囲碁に興味をお持ちの皆さん、ぜひご参加ください。

- ◎日時 平成29年1月15日(日)午前9時から午後4時ごろまで
- ◎会場 和田山公民館(玉置)
- ◎主催 和田山公民館、和田山囲碁同好会
- ◎参加資格 朝来市内在住、在勤、在学の人
- ◎参加料 1,000円(昼食代を含む)
- ◎申込方法 所定の参加申込書にて和田山公民館まで
- ◎申込期限 1月6日(金) ◎問い合わせ先 和田山公民館



朝来市少年少女オーケストラ 第29期新入団員を募集します

■問い合わせ先 朝来市少年少女オーケストラ事務局 ☎672-0188(和田山公民館内)

音楽の好きな人、ヴァイオリンが弾けるようになりたい人、みんなで、オーケストラを楽しみたい人、ぜひご応募ください。



■対象

- ①小学校2・3年生を中心に募集
ヴァイオリンの基礎練習から開始
- ②学年を問わず募集
管楽器、打楽器を希望する人

▲11月12日、和田山ジュピターホールでの「第24回定期演奏会」。約700人の観客を前に演奏を披露しました。

■練習日

火曜日…午後6時30分～8時
土曜日…午後3時～5時
※練習を公開しています。いつでも見学に来てください。

■練習場所 和田山公民館(玉置)

■申し込み 小・中学校の先生を通じて

■募集期間 12月中旬～1月末

朝来のホットな情報を掲載したフリーペーパー 「ASAGOING」no.2を発行



■問い合わせ先 あさご暮らし応援課 ☎672-1492

- ▶朝来市での暮らしを、もっと楽しくする。
 - ▶何かをやろうと思って実現できたら、楽しい。
 - ▶何かをやっている人を応援しても、ちょっと楽しい。
 - ▶自分のまちを知り、活動を知り、応援したり、参加したくなる。
- そんな、まちのホットな情報を掲載したフリーペーパーです。ぜひ、ご覧ください。
- ◆設置(配布)場所 市役所本庁舎・各支所窓口、各地域自治協議会内、市内観光施設、その他公共施設 など

南但クリーンセンターからのお知らせ ごみの出し方とごみの持ち込みについてお願い

- ◆大型ごみを出す際は、「大型ごみ指定シール」が必要です。シールを見やすい箇所に貼るか、くくりつけて地区の決められた場所に出してください。シールの必要な枚数については「家庭ごみの分別とリサイクルの手引」をご覧ください。「大型ごみ指定シール」の販売店は、ホームページをご覧ください。南但クリーンセンターまでお問い合わせください。
- ◆南但クリーンセンターに、ごみを直接持ち込まれる時は、中身の分かる袋(透明または半透明)に入れてください。黒色ごみ袋などの中身の見えない袋は、受け取りをお断りする場合があります。また、持ち込まれたごみの重さによって手数料がかかりますので、指定ごみ袋に入れずに持ち込んでください。なお、資源ごみは無料で引き取ります。
- ◆持ち込まれたごみをおろす作業は、持ち込んだ本人が行ってください。
- ◆南但クリーンセンターへのごみの持ち込みは、本人または家族しかできません。本人・家族以外による持ち込みは、必ず一般廃棄物収集運搬業許可業者に運搬の依頼をお願いします。
- ◆剪定や除草で発生した木の枝や草を持ち込みできる量は、1日につき軽トラック2台までです。なお、持ち込まれる場合は泥や砂が付かないようにしてください。
- ◆休日持ち込み日(毎月第2日曜日)に持ち込みできるごみは、家庭からのごみに限ります。事業所からのごみの持ち込みはお断りしています。なお、休日持ち込み日は場内が大変混雑し、長時間お待たせすることがありますがご了承願います。
- ◆事業所が排出する廃プラスチックや金属くずなどの産業廃棄物に分類される物は、南但クリーンセンターに持ち込んだり、地域のごみ収集場所に出したりすることはできません。

■問い合わせ先 南但クリーンセンター
☎ 670-3366 FAX 670-3367
(〒669-5243 朝来市和田山町高田 817-1)
<http://www.nantan.hyogo.jp/html/clean.html>

年末年始の衛生業務

年末年始のし尿収集業務、ごみ収集業務、ごみ持ち込み受付、火葬業務については、次のとおりとします。

		ごみ収集	ごみ持ち込み受付 (南但クリーンセンター) 可燃・不燃ごみ等	ごみ持ち込み受付 (クリーンセンター山東事業所) 土砂・がれき類	し尿収集	火葬			
12月	26日(月)	収集カレンダーどおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり	平常どおり			
	27日(火)								
	28日(水)				午前中まで受付				
	29日(木)								
	30日(金)				休み		休み	休み	
	31日(土)								
1月	1日(日)	(12/30～1/3)	休み (12/31～1/3)	(12/29～1/3)	(12/29～1/3)	休み 1日～3日の受付は、 本庁と各支所で行います。			
	2日(月)								
	3日(火)								
	4日(水)						平常どおり	平常どおり	平常どおり
	5日(木)								
	6日(金)								
問い合わせ先		南但クリーンセンター ☎(670)3366	クリーンセンター 山東事業所 ☎(676)3923	クリーンセンター 和田山事業所 ☎(672)2402 ☎(672)4500 夜間	斎場 セレモニーホール やすらぎ ☎(670)7710				

兵庫県・朝来市の共同実施 12月は但馬地域税収確保重点月間

■問い合わせ先 朝来市税務課 ☎ 672 - 6119
兵庫県豊岡県税事務所収税管理課 ☎ 0796 - 26 - 3625

兵庫県は、毎年12月を「税収確保重点月間」としています。但馬地域では、3市2町と豊岡県税事務所がスクラムを組み、個人住民税の徴収を強固に取り組みます。

- ①個人住民税の特別徴収の推進…給与支払事業者へ豊岡県税事務所と朝来市が合同で訪問し、特別徴収(個人住民税を給与天引きし納入する制度)への切り替えを依頼します。
- ②共同文書催告…個人住民税を滞納している人に対して

兵庫県と朝来市が共同で文書催告を行います。
③管理職による特別徴収…朝来市では、但馬地域税収確保重点月間の12月を徴収強化月間と定め、管理職による訪問徴収を行います。
※滞納を放置したまま納付や納税の相談もない場合には、法律に基づく滞納処分(給与、年金、自動車の差し押さえ等)を強力に進めていきます。

兵庫県と朝来市からのお知らせ

兵庫県と県内すべての市町は、平成30年度から個人住民税の特別徴収を徹底します。従業員の個人住民税は、特別徴収で納めましょう!!

◎個人住民税の特別徴収を実施していない事業主の皆さんへ

特別徴収とは、従業員の給与から個人住民税を天引きし、事業主が従業員に代わって、毎月、市町に納入していただくものです。

◆この制度は、地方税法と各市町の条例の規定によって、所得税の源泉徴収を行う全ての事業主(給与支払者)に義務づけられています。

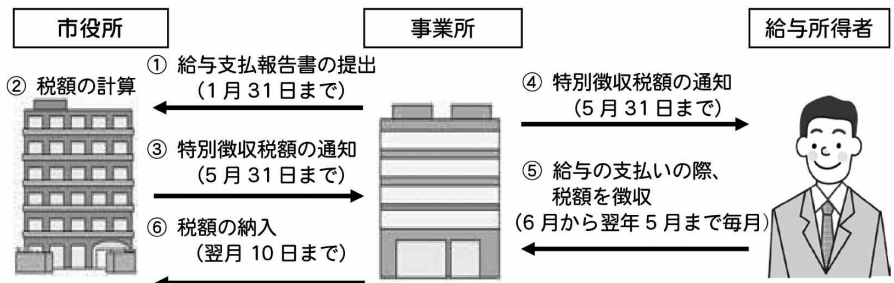
◆特別徴収が不要なケースは法令で定められており、例えば、事業主の希望に応じて特別徴収を行う・行わないを決めるといったことはできません。

◆このたび、**県と県内の全市町が一斉に、平成30年度から特別徴収の徹底を行うこと**を決定しました。特別徴収についての、ご理解とご協力をお願いします。

ご理解とご協力をお願いします



特別徴収による納税のしくみ



平成29年4月から朝来市の 介護予防・日常生活支援総合事業(短くして「総合事業」とも言います)が始まります



要支援1・2の判定でサービスを利用している人

ご利用中のサービスのうち、介護予防訪問介護(ホームヘルプサービス)と介護予防通所介護(デイサービス)を、総合事業での訪問型サービスと通所型サービスへそれぞれ移行します。移行の時期は来年4月以降の要支援(介護)認定の更新後ですので、一人ひとり移行の時期が違います。

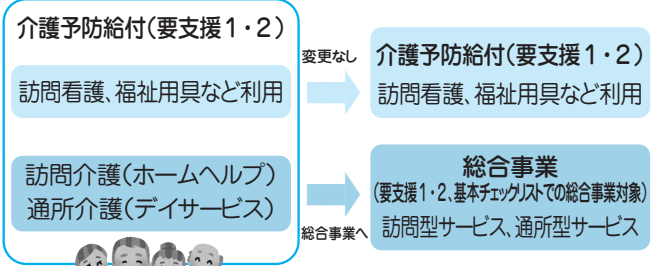
総合事業のサービスの内容は、現在利用中のサービスと同等の現行相当サービス、または、市独自の基準で提供する訪問型サービス(シルバー人材センター等による日常生活支援など)です。

なお、訪問看護や福祉用具貸与などは、これまでと変わらず介護予防サービスとしてご利用いただけます。

初めてサービスを利用する人

骨折や認知症などの病気、あるいは高齢で虚弱のためなど何らかの支援を希望される場合、ひとまずご相談ください。総合事業の場合は「基本チェックリスト」による判定

認定の更新やサービス内容については、ケアマネージャーがご相談に応じます。また、ケアプランについても今まで通りご利用いただけます。



でサービスが利用できる場合があります。また、ミニデイなど地域のその他の支援が利用できないかなど、支援をします。

■問い合わせ先 高年福祉課 ☎ 672 - 6124 朝来市地域包括支援センター ☎ 672 - 6125

しっかり食べよう朝ごはん 毎食、野菜たっぷり塩分控えめ
第2次朝来市食育推進計画(健康あさご21)

朝来市では、第2次朝来市健康増進計画・食育推進計画(健康あさご21)を策定し、計画に基づいて、食を通じた健康づくりをすすめています。

食に関する知識を深め、楽しみながら健康的な食生活や健康づくりを実践しましょう。

地産地消

～地元食材を知り、地元でとれたものを食べましょう～

- ◇地元でとれた農産物を食べるよう、心がけましょう。
- ◇体験学習などで、食と農業への理解・関心を深めましょう

【おすすめレシピ】

旬の小松菜と大根を使って!
しょうがの風味がおいしく食べられます。



小松菜と大根の和え物

材 料	分量(2人分)	作り方
小松菜	100 g	①小松菜はよく洗い、沸騰した湯で根元の方からゆでる。水気を固く絞り、3 cmの長さに切る。 ②大根はせん切りにし、塩少々を振る。しばらくおいた後、流水で洗い、よく絞る。 ③にんじんは2 cmの長さで細切りにし、さっとゆでてざるにとり、水気をきる。 ④ボウルにAを入れて、材料すべてを加えてあえる。
大根	50 g	
塩	少々	
にんじん	10 g	
A	砂糖	小さじ1/2
	濃口しょうゆ	小さじ2
	しょうが汁	小さじ1/2～1



【1人あたり】

エネルギー:21kcal 脂質:0.1 g
たんぱく質:1.4 g 塩分:0.9 g

朝来市ではホームページに、食と栄養に関する情報を掲載しています。こちらまでぜひご覧ください。

朝来市ホームページ(<http://www.city.asago.hyogo.jp/>)

トップページ → 市民のみなさまへ → **健康** 食と栄養

または **朝来市 食と栄養** **検索**

冬場の脱水に気をつけよう

脱水は『暑い季節に起こる』印象が強いですが、夏と冬の年2回ピークがあります。特に、高齢者はのどの渇きを自覚しにくく、また、乳幼児は体重あたりの水分量が大人よりも多いですが体の機能が未熟なため、脱水になりやすいと言われています。部屋の乾燥を防ぎ、こまめな水分補給を意識しましょう。

【冬季に脱水が起こる要因】

- ◇冬季は空気が乾燥する ◇暖房機器を使用する
- ◇汗をかきにくいいため、脱水への警戒感が低下する
- ◇冷えやトイレが近くなるなどの理由で、水分摂取を控える場合がある
- ◇感染症による下痢やおう吐で体内の水分が不足する など

【脱水症状のサイン】

- ◇身体のだるさを感じる ◇口の中が粘つく
- ◇食欲の低下 ◇めまいや立ちくらみ など

【脱水予防のポイント】

◎飲み物、食べ物で水分補給をする

のどが渇いていなくても、意識してこまめに水分をとるようにしましょう。

◆起床時、朝・昼・夕の食事のときやおやつ時間、入浴後、寝る前などに水分補給する。

◆水分やミネラルが豊富な食べ物(ホウレンソウや小松菜などの緑黄色野菜、季節の果物など)を積極的に食べる。

◎摂取する水分の内容に注意が必要

緑茶やコーヒー、紅茶には多量のカフェインが含まれているため、カフェインの利尿作用によって体内の水分を出してしまいます。また、アルコールも同様で、脱水に陥りやすくなります。多量に糖分を含む清涼飲料水も水分補給には適しません。

◎室内の乾燥を防ぐ

室内が乾燥しない工夫をしましょう。できれば湿度計を置き、50～60%の湿度を保てるようにしたいものです。

◀室内が乾燥しない工夫の例▶

- 加湿器を置く 換気をする 洗濯物を室内に干す
- 石油ストーブには「やかん」をかける など



健康カレンダー

12 / 16 ~ 1 / 15

月	日	曜日	内 容	場 所
12月	16	金	健康セミナー(運動教室)	あさごふれあいプールくじら
	20	火	育児相談	朝来市保健センター
	22	木	こころのケア相談(予約制)	生野保健センター
1月	12	木	1歳6か月児健診	朝来市保健センター
	13	金	3歳児健診	朝来市保健センター

*乳幼児健診については、いずれも該当児に個別通知します。

平成29年度

兵庫県市町交通災害共済の加入について

■問い合わせ先	総合政策課	☎(672)6110
	生野支所地域振興課	☎(679)5801
	山東支所地域振興課	☎(676)2080
	朝来支所地域振興課	☎(677)1165

■平成28年度 加入世帯(口座振替)

県市町交通災害共済組合から継続加入のお知らせハガキが送付されています。

◎変更なし…手続き不要

◎変更あり…加入状況変更届を提出

※口座を変更する場合は、通帳・登録印を持参し、口座振替届出書を提出。

各種届出書は、総合政策課または各支所地域振興課にあります

●加入資格…朝来市内に在住・在勤・在学の人

●提出期限…12月28日(水)

●共済期間…平成29年4月1日～平成30年3月31日

●掛 金…1人につき500円(年額)

●見舞金額…1件4万円(3日以上通院の場合の最低額)～100万円(死亡見舞金)

■平成28年度 未加入世帯

■平成28年度 加入世帯(口座未登録)

加入申込書、口座振替届出書に記入し、掛け金を添えて市役所本庁総合政策課、または、各支所地域振興課に提出してください。

※口座振替は平成30年度からとなります。



健康コーナー

■問い合わせ先
地域医療・健康課
☎ 672-5269(朝来市保健センター)

HIV検査は無料・匿名で受けることができます

■HIVとは

「HIV」はウイルス名の略語で、「ヒト免疫不全ウイルス」と言います。

このウイルスに感染すると、数年から10年ほどの時間をかけ徐々にヒトの免疫力を破壊し、通常はかからない病気や感染症にかかりやすくなります。

免疫力が低下しさまざまな病気にかかったり、症状が出たりするようになった時点で、「エイズ：AIDS」と診断されますが、HIVに感染した後、エイズを発症するまでの間は**自覚症状がありません**。

■20歳代の新規HIV感染者が過去最多に

平成26年(2014)の国内の新規HIV感染者、HIVの感染に気付かずエイズを発症した新規患者ともに横ばいの状態でしたが、20歳代の新規HIV感染者は過去最多でした。

感染しても自覚症状がない期間がしばらく続くため、**感染の確認ができるのはHIV検査だけです**。早期に発見し、適切な治療を継続することで、エイズの発症を防ぎ普段どおりの生活を送ることができます。

■保健所で無料・匿名でHIV検査(エイズ検査)を実施中

【日時】 毎月第1・3木曜日

午後1時30分～3時30分(要予約)

【場所】 県朝来健康福祉事務所(朝来保健所・東谷)

【内容】 HIV抗体検査

※採血後30分程で結果をお知らせします。

【予約・問い合わせ先】

県朝来健康福祉事務所地域保健課 ☎ 672-0555



12月1日は『世界エイズデー』

エイズのまん延を防止し、患者・感染者に対する差別・偏見をなくすために、12月1日を中心に世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

12月・1月は「年末年始献血推進強調月間」です 献血へのご協力をお願いします

冬場は血液が不足しがちです。輸血に必要な血液をいつでも十分に確保しておくためには、絶えず誰かの献血が必要です。多くの皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

【献血予定】

日程	会場	受付時間
1月25日(水)	生野メインホール	午前10:00～11:15 午後0:30～3:00
1月30日(月)	朝来市商工会朝来支所	午前10:00～11:15 午後0:30～3:00

※本人確認できるもの(免許証、保険証など)・献血カード(お持ちの人)をご持参ください。

※輸血の安全性を高める400ml献血へのご協力をお願いします。

※プラス1(ワン)献血(年間複数回献血)にご協力ください。

つながる・支える・いのちとこころ 支え合いは声かけから(健康あざご21) 第2回 朝来市役所自殺対策庁内連絡会議を開催しました

市は、11月7日「第2回自殺対策庁内連絡会議」を、朝来市保健センターで開催しました。

この会議は、市の職員が自殺予防の意識を持って日常の業務に取り組むことの大切さを確認し、市の関係部署が情報や考え方を共有し、連携していくことを目的に開催しているものです。

今回は、「日常業務や窓口業務でどんな相談を受けているか」、各部署の状況や現在の相談業務の実態などについて把握を行い、事例を通じて相談を受けた際の対応と他機関との連携などについて検討しました。

また、「窓口で『悩んでいる』『○○で困っている』との相談を受けた際にどう対応していくのか」という意見交換をしました。

自殺には、さまざまな危険要因(家庭・健康・経済・生活・勤務・学校などの問題…)が潜み、その危険要因は1人平均4つといわれ、一人ひとりがさまざまな要因で自ら命を落としています。最初はひとつの問題であっても、家庭や対人関係、経済的、精神的な問題、アルコール問題など次々と連鎖し、『うつ病』などが複合して自殺に至ってしまうことが多い現状があります。

『これで悩んでいる』といわれても、すぐに相談機関につながりだけでなく、話を聞く環境を整え、相談者の言葉にじっくり耳を傾け『悩んでいる』という状況のなかに何があるのか、ほかにどんな問題があるのか、今後も相談しやすい関係を築いていくことが必要、などの意見を出し合いました。さらに、さまざまな自殺の危険要因に対応するため、多くの機関や市役所内のさまざまな関係部署の連携についても、あらためて確認しました。

市では、12月に市職員を対象に、2月には地域ケアスタッフの皆さんへ向けて、ゲートキーパー養成講座を開催する予定です。「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげ、見守る人のことをいいます。少しでも多くの皆さんに、自殺について考える機会をつくり「ゲートキーパー」となっていいただければと考えています。

市民の皆さんと協力し合って、誰もが自殺に追い込まれることのない朝来市を目指し、これからも取り組みを進めていきます。

健康セミナー 参加者募集中

【健康セミナー(禁煙)】

◆内容 医師による講話「タバコと肺の病気について」

◆日時 1月18日(水) 午後1時30分～2時30分

◆会場 朝来市保健センター(法興寺)

◆持ち物 筆記用具

問い合わせ・申し込みは、

地域医療・健康課(☎ 672-5269)まで。





「天空の音楽祭」を開催 和田山虎臥陣太鼓

11月12日、竹田駅前公園で「天空の音楽祭」が開催されました。この音楽祭は、高倉健さん主演の映画「あなたへ」に和田山虎臥陣太鼓が出演したことから、亡くなった高倉さんをしのび昨年から行われているもの。特に今回は、高倉さんの三回忌の年にあたることから、和太鼓演奏を中心に、フラダンス、バンド演奏なども披露されました。

また、地元・竹田小学校の5・6年生有志による「竹虎」がこの日にあわせて結成され、太鼓演奏で音楽祭に花を添えました。

春・はるを描く 和田山美術協会特別展 2016

和田山美術協会は、11月11日から13日までの期間、和田山公民館(玉置)で、特別展「春・はるを描く」を開催しました。

同協会では、年4回、作品を披露する展示を行っており、そのうち秋の作品展は、毎年テーマを決めた特別展として開いています。

会場には、会員の皆さん25人が描いた約40点の作品が紹介され、入学や卒業を題材に描いたものをはじめ、風景画やイメージ画など、いずれも訪れた人の目を楽しませていました。



「花壇のボランティアについて」

谷元角治さん(八代区)

地元の国道429号線の沿線で花壇の手入れや清掃を行っている「ひょうごアドプト」の取り組みも、参加する皆さんがだんだんと高齢となり、管理など難しくなっています。



それでも、道路を通る人や車を運転する人などから、四季折々の花に「美しいですね」と声をかけていただけ、参加する皆さんの協力、思いやりと理解に感謝しています。

花の種から苗をつくり、楽しみを持って花文字を考えてつくり、また12月になると、依頼を受け平鉢に花を選んで寄せ植えをしています。

80歳を過ぎて野菜づくりと花の栽培が楽しみです。明日は何をしようかなと思いを暮らしています。

あさご市ポータルサイト

あさぶら ASAGO CITY PORTAL SITE ASABURA

今月の朝来 イチオシの話題

山東町の山から見た雲海
【撮影地】 山東町与布土

竹田に雲海がかかっていなくても、少し西側に位置する山東町などには濃い雲海がかかっていることがあります。山に詳しい方にお誘いいただき、竹田以外の場所から初めて雲海を撮影しました。ずっと彼方まで続く雲海は、早朝から時間と共に色が変化していきます。自然の美しさ・雄大な姿に時間を忘れて撮影をしていました。

<http://www.asabura.jp/> 検索 あさぶら 朝来市

あなたはまちの未来 ASAGOINGなひと

No.14 グラフィックデザイナー

きむら じゅん
木村 淳さん (元津区・三田市)



【プロフィール】 昭和58年(1983)生まれ。朝来市と三田市で二地域居住という、場所に限定されない自由なワークスタイルで活躍するデザイナー。ふるさとである朝来市のデザインを変えたいという思いから、市内のプロモーションやイベントPRなど、まちの魅力を伝えるデザインに取り組んでいる。

【二地域居住という働き方について】 都会では最新の情報が手に入り、地方では人とのふれあいや自然がたくさんあって、それぞれ楽しい。そんな視点の切り替えができるところが二拠点の良いところ。朝来市の子どもたちに、ふるさとをもっと面白いまちと思ってもらえるよう、自分がしているような働き方があるということや、職業の選択肢があることを伝えていきたい。

【地域への思い】 生野のまち並みや雰囲気がすごく好き。一度都会に出て、外から朝来市を見たときに、まちがもつ魅力を再認識した。企画や商品がすごく魅力的でも、伝え方や見せ方がうまくいかないと魅力が伝わりにくい。デザインによって、地域のもつ課題を解決できる部分もあるので、自分のふるさとが元気なまちであるようにデザインという分野から協力していきたい。

暮らしの情報コーナー

No.85 「無料点検」のはずが高額な契約に！

事例

「水道の水質点検を無料でしています」と電話がかかったので無料であればと思い点検を依頼した。するとすぐにバケツを持った2人の男性が来た。台所や風呂を行ったり来たりして蛇口から水を出し、ゴミが出たと見せ、「このまま放置していると水道管の工事をしなくてはならなくなるので高額な費用がかかる。今契約をすると、特別に3万円の工事費にしておく。それできれいな状態が10年は続く」と言うが、本当だろうか。(70代男性)

「無料で点検」などと言って訪問し、点検後に消費者の不安をあおり、工事などの契約を結ばせる手口です。一度契約すると次々と別の契約を迫られるケースもあります。安易に業者を家に入れないようにしましょう。「特別に値引きする」と言われても、その場で契約してはいけません。家族や周囲の人に相談しましょう。必要のない時はきっぱりと断ることも大切です。工事契約後や完了後でも、クーリング・オフや契約の取り消しができる場合がありますので、消費生活センターまでご相談ください。

■不審に思ったとき、困ったときには…消費生活相談

市消費生活センター ☎672-6121 (市民課内)
消費者ホットライン ☎188(いやや)

編集後記
▼今回の特集では、「生野鉾山と馬車の道」の日本遺産登録を、鉾山の歴史とともに紹介しました。皆さんにお話しをうかがったなかで感じたのは、「地域への愛着や誇り」多くの人に知ってもらいたいということでした。▼「銀の馬車道」「鉾石の道」ですが、私自身、これまで何度か訪れたことがありましたが、取材を通じて、そのすばらしさを再認識させていたということがありました。皆さんにもぜひ、足を運んでいただき、今も生き続ける歴史の現場を実際に感じていただければと思います。▼前回は認定なりませんが、それが、次回こそはぜひ良い結果となることを期待しています。日本遺産をきっかけに、さらに朝来市の観光が飛躍していくよう盛り上げていきたいと思います。

おはなし塾あおねこ 永田萌 講演会

- ◆日時 12月10日(土) 午後1時45分開場・2時開演
- ◆会場 あさご・ささゆりホール(新井)
- ◆内容 講師 永田 萌さん(イラストレーター・絵本作家)
テーマ「夢みる力が育んだもの」
- ◆参加料 無料(どなたでも参加できます)
※子育て支援グループ「あそびの広場クレヨン」さんによる託児があります
- ◆問い合わせ先 「あさごおはなしねっと」各小学校図書ボランティア、または、岡田まで(☎☎(679)4553)

【お詫びと訂正】 広報「朝来」11月号23頁に掲載しました、こども育成課の本庁移転までの電話番号が誤っておりました。お詫びして訂正します。



あさこいひと便り

日記や手紙…まちの歴史を現代に示す「証」。

【12月号】 まちの姿をいまに伝える古文書の整理

《今月の編集長》

まつき しょうへい
松木 祥平



大学と連携した古文書整理

朝来市に来てから、時間を見つけては参加していることがあります。朝来市教育委員会と神戸大学文学部地域連携センターの連携事業である古文書の整理です。現状、主に生野銀山の関連から、生野町に残っていた古文書の整理を神戸大学の方、朝来市内外の市民の方で実施されており

歴史をひも解く楽しみ

旧家の蔵などに保存されていた江戸時代から明治期あたりまでの古文書。古文書とい

うと難しく聞こえますが、日記や手紙、帳簿など内容は身近なものが多いです。ただし、ほとんどが達筆な昔の文字で書かれているものから、読み解くことは難解！でも、絵図や分かりやすい文字などのものもあります。それに、古文書自体の素材の和紙の色がさまざまだったり、書き方や折り方が私の想像外だったり、楽しみも多い作業です。

作業自体は、まず資料をどこから見つけたかを記録することクリーニングすることで、古文書の文字が読めない私にも可能な作業です。

過去の暮らしに直接触れる
この古文書の整理は、歴史の一次資料に触れることができる貴重な機会。そして、ここに暮らしている方々の過去の歴史の証でもあります。昔からの日本全国との関わりや人々の暮らしの姿を垣間見ることが出来ます。書籍から得られる知識とは違った「生」の姿がそこにはあります。現在は、毎月、第2と第4火曜日の午後1時半から、生野書院にて、この作業は実施されています。参加申し込みなどは不要ですので、ご興味のある方は、ぜひご参加ください。



「あさこい高校社会活動部」facebookページ
<https://www.facebook.com/asakou.syakatsubu>
担当：地域おこし協力隊 篠原

あさこい高校社会活動部の活動で、メンバーそれぞれが「自分の目標って何だろう」、それと同時に自分の「現在地 現状」を考えました。私は将来、国際関係の仕事に就くことが目標で、これを実際に文字にしてみると今のままでは通用しないと感じました。それとは別に今後の活動部としての活動で何がしたいのかを話し合ったり、高校生を対象に募集されていた「アコパス」のデザインを考えたりしました。アコパスのデザインは思うように書けなかったけど楽しかったです。自分たちが楽しいと思える活動こそが意義があると思えました。私たちは今、新メンバーを募集しています！この活動に興味があるという人は声をかけて下さい。心からお待ちしております！



あさこい高校
社会活動部

今月の当番

あだち きり
足立 季莉

【生野高校】

